

第3次

長泉町スポーツ推進計画



令和6年3月 長泉町

ちょうどいいが いちばんいい *nagaizumi*

はじめに

スポーツに親しむことは、心身の健康に寄与し、子どもにおいては、心身の健全育成につながります。しかし、近年、ライフスタイルや社会情勢の変化等により、スポーツを取り巻く環境は大きく変動しており、またICT技術の進展により、スポーツへの関わり方も大きく変化する中、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をはじめとする国内での数多くの国際大会の開催等により、町民のスポーツに対する関心は高まってきているといえます。一方で、



令和2年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、日常における身体を動かしたりスポーツをする機会が失われるなど、大きな影響を受けました。このような状況から、今後は社会情勢の変化や様々な技術の進展を踏まえたスポーツ推進を図っていく必要があるといえます。

長泉町では、平成23年度に策定した「第2次長泉町スポーツ推進計画」の見直しを平成28年度に行い、「第2次長泉町スポーツ推進計画 後期計画」を策定し、「スポーツが暮らしとともにあるまち～スポーツで人も元気 まちも元気～」という基本理念の下、健康づくりの視点を取り入れた各種スポーツ事業の実施やスポーツ施設の整備を推進してきました。この度、「第2次長泉町スポーツ推進計画 後期計画」の計画期間が満了となることや社会情勢の変化に対応するため、また多様化する町民ニーズに応えるため、「第3次長泉町スポーツ推進計画」を策定しました。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました「長泉町スポーツ推進審議会」の委員の皆様をはじめ、関係機関の皆様、アンケート調査にご協力いただきました町民の皆様に心からお礼申し上げますとともに、計画の実現に向けて、今後とも一層のご支援とご協力をお願いいたします。

令和6年3月

長泉町長 池田 修

目 次

第1章 計画策定の概要	1
1. 計画策定の背景と目的	1
2. 計画の期間	1
3. 計画の性格	2
4. 計画の位置づけ	2
5. SDGsに対応した計画推進	3
第2章 長泉町の現状と課題	5
1. 長泉町を取り巻く環境	5
2. アンケート等調査結果	18
3. 前回計画の検証	47
第3章 施策の内容	49
1. 基本理念	49
2. 施策の体系	49
3. 基本目標及び施策の方向	52
目標1 ライフスタイルに応じたスポーツの推進	52
目標2 スポーツや健康づくりに参加できる機会の創出	58
目標3 スポーツを支える人づくり	63
目標4 スポーツを支える環境づくり	66
目標5 スポーツを通じた地域活性化	69
第4章 計画の推進	73
1. 計画を推進する体制の整備	73
2. 計画の進捗状況の点検及び情報公開	73
3. 数値目標の設定による推進	74
第5章 参考資料	75
1. 計画策定の経緯	75
2. 委員名簿	75
3. 用語解説	76

◆ 第 1 章 計画策定の概要 ◆

第1章 計画策定の概要

1. 計画策定の背景と目的

近年、2021年に開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会をはじめ、様々な国際大会が開催されています。また、情報社会・ICT化等情報技術の発展に伴い、スポーツに関する情報も多く放送・配信されていることから、住民のスポーツへの関わり方・興味は、幅広い分野において高まってきています。一方で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、生活の様式、仕事の取り組み方、イベントの自粛など様々な影響を受け、日常生活で身体を動かす機会が少なくなり、運動不足、体力の低下や精神面のストレスの増大等の心身両面の健康上の問題が取り上げられるようになりました。このような背景下において、身体活動量を確保すること、スポーツを行うことは心身両面の健康の維持・向上につながるため、スポーツを通じた健康づくり活動は重要であるといえます。

さらに、近年ではスポーツを「する」だけでなく、「みる」・「ささえる」ことを通じてスポーツを楽しむという動きが広がっています。このような動きを踏まえつつ、住民が健康で生涯にわたりスポーツを楽しむことができることを長泉町が推進・サポートをしていくことが重要です。

長泉町では、住民の多様化するスポーツニーズに対応するため、平成14年3月に「長泉町スポーツ振興基本計画」（平成14～23年度）を策定、平成24年3月には「第2次長泉町スポーツ推進計画」（平成24～令和3年度。令和5年度まで期間延長。）を策定し、各種スポーツ事業の実施やスポーツ施設の整備を推進してきました。

この度、「第2次長泉町スポーツ推進計画」が終了し、12年間で得た成果・課題を検証し、社会情勢やスポーツをめぐる環境の変化を踏まえて、住民の要望に的確に対応した生涯スポーツ社会の実現に向けた環境づくりの指針となる計画として、「第3次長泉町スポーツ推進計画」を策定します。

2. 計画の期間

本計画の期間は、令和6年度から令和15年度の10年間です。

◆ 計画期間

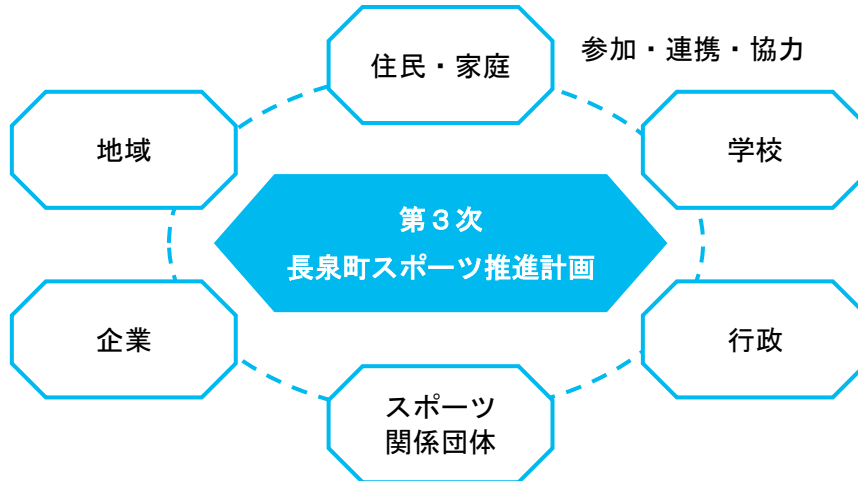
平成		令和																
29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	
第2次計画（後期）					※	※												
							第3次計画（本計画）											
											中間評価						次期計画	

※期間延期

3. 計画の性格

本計画は、行政はもとより、住民をはじめとして、家庭や地域、スポーツ関係団体、学校、企業等のあらゆる立場の方々が一体となり、社会全体でスポーツ推進に取り組む方向性を示したものです。

◆ 計画の性格

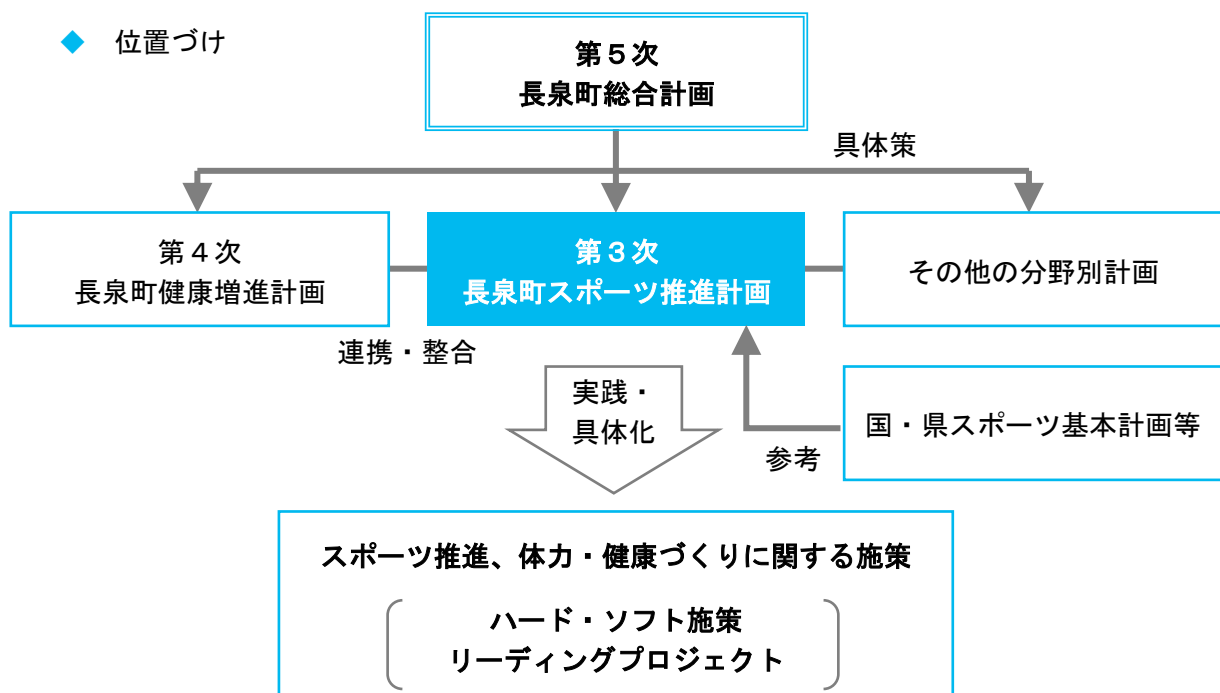


4. 計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法に基づき、長泉町が目指す生涯スポーツ社会を実現するための基本的な方向性を定める計画であり、文部科学省が平成22年8月に策定した「スポーツ立国戦略」、静岡県が令和4年3月に策定した「静岡県スポーツ推進計画」を参考に当町の実状に合わせて策定するものです。

また、令和3年3月に策定した「第5次長泉町総合計画」を上位計画とし、「第4次長泉町健康増進計画」等の他の分野別計画との整合性を図りつつ、スポーツ関連施策の総合的な推進を図るための基本指針として位置づけます。

◆ 位置づけ



5. SDGsに対応した計画推進

SDGsとは、平成27年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」による、平成28年から令和12年までを期間として定める国際的な目標です。持続可能な世界を実現するための17の長期的なビジョン（ゴール）と、169の具体的な開発目標（ターゲット）で構成され、あらゆる不平等の是正や住み続けられるまちづくり等、様々な分野において地球上の誰一人取り残さない包摂的な社会を作ること为目标に掲げています。

本計画の推進においても、生涯スポーツ社会の実現や環境づくりに向けた各種施策の推進や、庁内の関係各課と連携してSDGsの考え方を取り入れたスポーツ推進施策を推進していきます。



◆ 第2章 長泉町の現状と課題 ◆

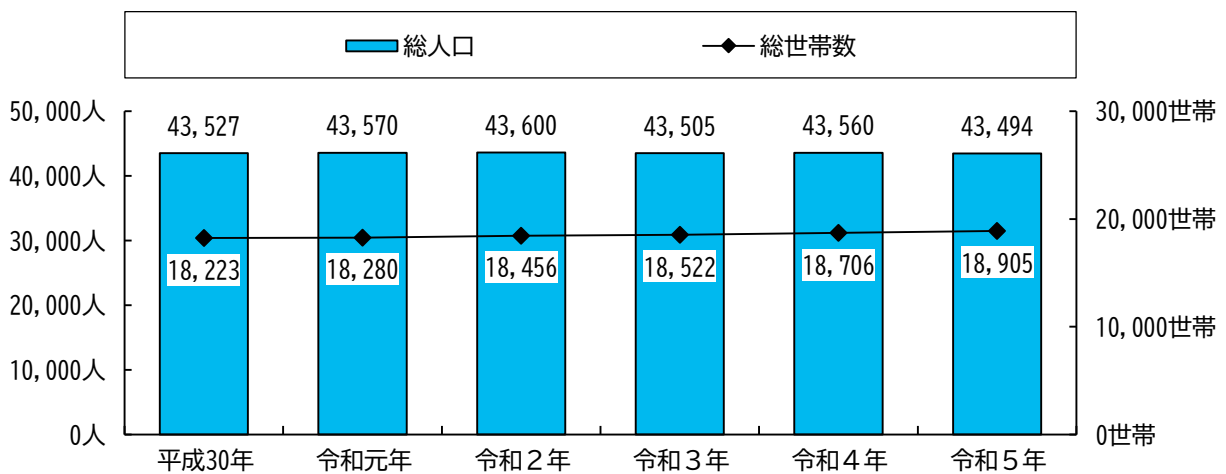
第2章 長泉町の現状と課題

1. 長泉町を取り巻く環境

1) 長泉町の人口等

(1) 総人口・世帯数

長泉町の人口はおおむね横ばいで推移しており、令和5年10月現在の総人口は43,494人、総世帯数は18,905世帯となっています。令和5年は平成30年と比べて総人口が0.1%減少、世帯数が3.7%増加しています。

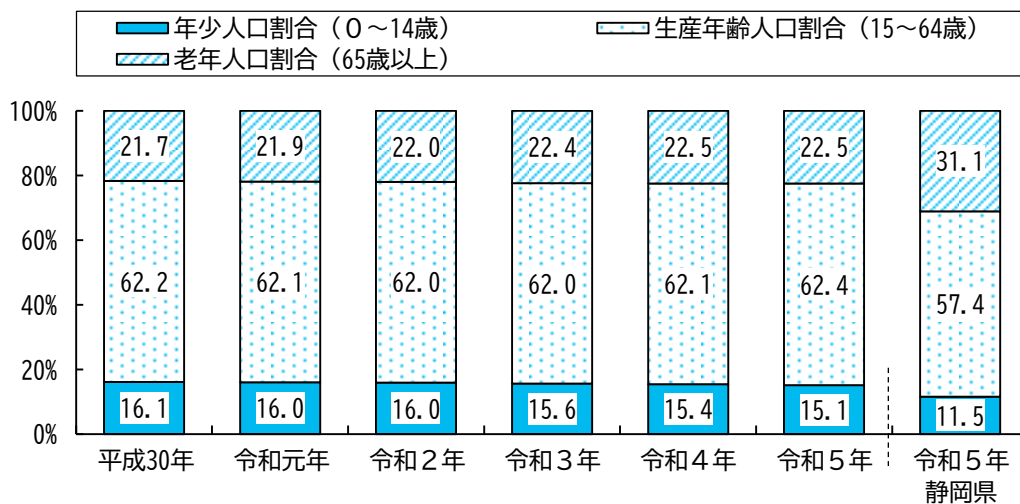


資料：住民窓口課（各年10月1日現在）

(2) 年齢3区分別人口割合

年齢3区分別人口割合をみると、割合はおおむね同じ水準で推移しています。

静岡県全体と比較すると、年少人口割合、生産年齢人口割合が高く、老年人口割合は低い状況です。

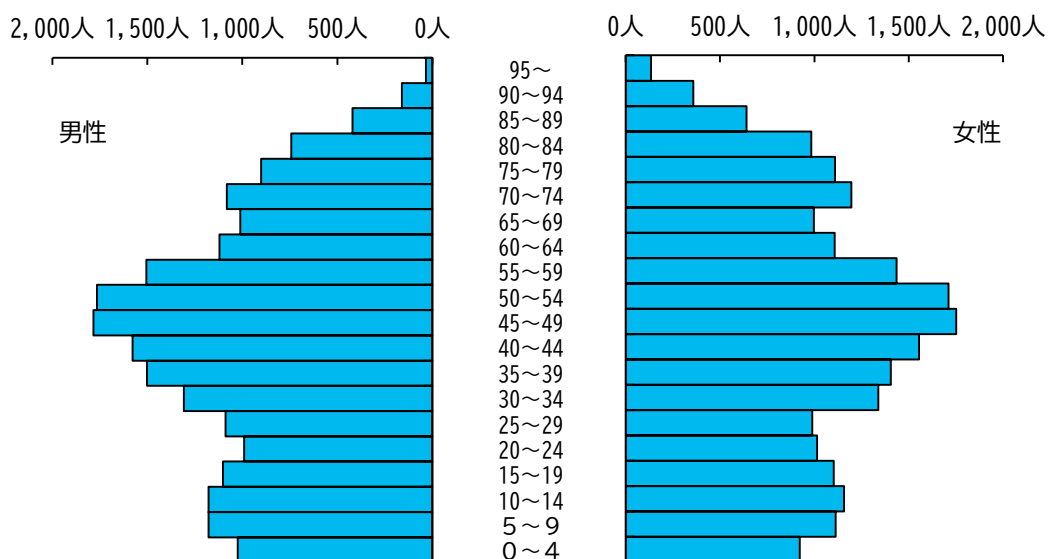


資料：住民窓口課（各年10月1日現在）

静岡県資料：令和5年静岡県年齢別人口推計

(3) 5歳階級別人口

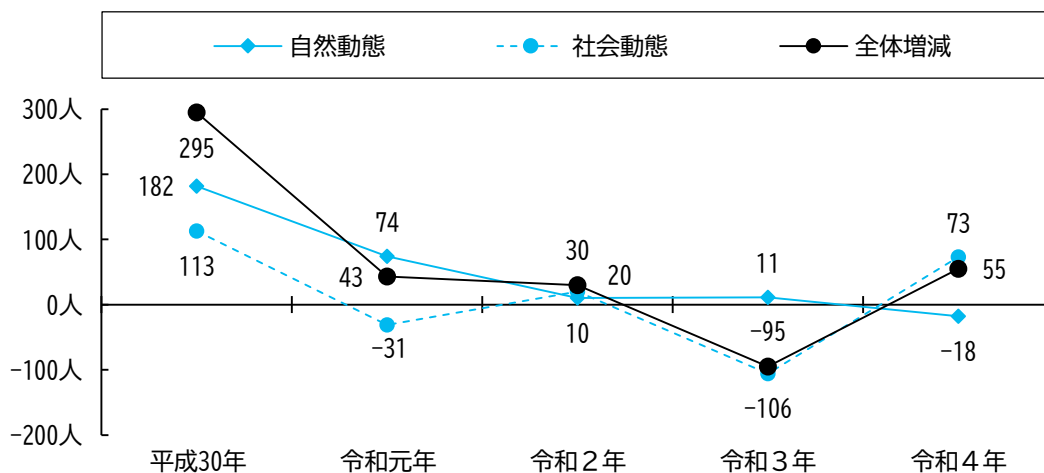
5歳階級別人口をみると、20代が少なくなっています。



資料：住民窓口課（令和5年10月1日現在）

(4) 人口動態

人口動態は、令和4年では自然動態が18人減、社会動態が73人増、全体で55人の増加となっています。自然動態と比較すると社会動態による移動が大きくなっています。



◆ 自然動態・社会動態

(単位：人)

		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
自然動態	出生	530	433	421	391	382
	死亡	348	359	411	380	400
	増減	182	74	10	11	-18
社会動態	転入	2,648	2,559	2,398	2,214	2,461
	転出	2,535	2,590	2,378	2,320	2,388
	増減	113	-31	20	-106	73
増減		295	43	30	-95	55

資料：行政資料集

2) スポーツ施設の整備状況・利用状況

(1) 長泉町におけるスポーツ設備の整備状況

現在、長泉町には、以下のスポーツ施設があります。

◆ 公共スポーツ施設整備状況

公共施設名	開設年度	施設・設備	使用可能種目
桃沢グラウンド	S56	照明、倉庫、トイレ	野球、ソフトボール等
長泉中央グラウンド	H22	照明、グリーンサンド、トイレ、ウォーキングコース、ベンチ	学童野球、ソフトボール、サッカー、グラウンドゴルフ等
竹原グラウンド・西広場併設	H13	照明、ロングパイル人工芝、ウォーキングコース、会議室、ジョギングコース、トイレ	サッカー、フットサル、ホッケー等
ミニ運動場	H23	照明、トイレ、ロングパイル人工芝	フットサル、ホッケー等
中土狩テニスコート	H22	照明、人工芝(砂入)コート(2面)	テニス、ソフトテニス
御嶽堂公園テニスコート	S63	人工芝(砂入)コート(2面)、壁打ち、バスケット練習ゴール	テニス、ソフトテニス
町民体育館	S52	フロア、柔道場、卓球場、トレーニング場、剣道場	バレーボール、卓球、武道、バスケットボール
勤労者体育センター	S55	フロア、卓球場(3台)、事務室、会議室、更衣室、トイレ、車椅子用トイレ、器具庫	卓球、バスケットボール、バレーボール、バドミントン等
北部スポーツ広場	S62	バックネット、遊具、倉庫、照明、トイレ	軽スポーツ、ソフトボール、グラウンドゴルフ等
南部スポーツ広場	H2	防球ネット、トイレ	グラウンドゴルフ、軽スポーツ等
桃沢キャンプ場	S58	テントサイト(5)、炊事場、野外炉(8)、照明、トイレ(男・女)	キャンプ、バーベキュー
桃沢野外活動センター	S58	宿泊棟、屋外屋根付き運動施設、コテージ(4)、スクエアテント(5)、テントサイト(10)、炊事場、野外炉(19)、トイレ、風呂管理棟、ベビーステーション	キャンプ、バーベキュー、サウナ、ウォークラリー
ウェルピアながいずみ (長泉町健康づくりセンター)	H25	アリーナ、温水プール、運動スタジアム、多目的室、調理室、マシンルーム、室内ウォーキングコース、トイレ、更衣室	公式バレーボール、バスケットボール、バドミントン、温水プール25m(5コース)、歩行用往復50m(1コース)、幼児用プール、ジャグジー等
パークゴルフ場	R4	コース(2コース、18ホール)・子ども用ホール・クラブハウス・東屋	パークゴルフ

資料：健康増進課

◆ 学校体育施設整備状況

施設名	面積 (㎡)	施設名	面積 (㎡)
長泉中グラウンド	15,363	南小体育館	1,137
北中グラウンド	22,136	長泉中体育館	2,346
南小グラウンド	13,394	長泉小体育館	1,151
長泉小グラウンド	6,554	北小体育館	888
北小グラウンド	11,976		

※面積は、グラウンドが敷地面積、体育館が延床面積を示しています。
資料：教育推進課

(2) スポーツ施設の利用状況

近年における長泉町内のスポーツ施設の利用状況は以下のとおりです。

1日当たり利用者数は、温水プールが最も多く、次いで竹原グラウンド、ウェルピアながいずみアリーナなどとなっています。

◆ スポーツ施設の利用状況

(単位：人、件、人/日)

施設名	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和4年度			
	利用者数	利用者数	利用者数	利用者数	利用日数	利用件数	1日当たり 利用者数
桃沢グラウンド	16,683	13,525	15,251	24,012	227	283	106
長泉中央グラウンド	29,365	23,038	21,805	27,523	347	846	79
竹原グラウンド	46,429	39,408	40,657	50,735	356	1,412	143
ミニ運動場	11,969	12,546	10,348	10,540	347	852	30
北中グラウンド	5,240	3,066	3,000	4,405	135	185	33
南小グラウンド	8,380	8,314	7,495	9,280	194	288	48
長泉小グラウンド	11,620	7,065	6,870	9,961	220	277	45
北小グラウンド	23,745	20,884	21,406	27,420	348	588	79
グラウンド計	153,431	127,846	126,832	163,876	2,174	4,731	75
ウェルピアながいずみアリーナ	43,190	31,081	9,334	17,856	142	861	126
町民体育館	26,392	16,968	29,926	26,019	352	1,328	74
勤労者体育センター	44,784	27,475	47,139	44,436	357	3,788	124
長泉中体育館	15,549	14,055	12,516	14,637	300	651	49
南小体育館	18,789	17,122	17,843	25,177	302	495	83
長泉小体育館	17,076	17,192	18,257	24,140	324	640	75
北小体育館	15,626	13,326	13,295	20,233	315	581	64
体育館計	181,406	137,219	148,310	172,498	2,092	8,344	82
中土狩テニスコート	15,746	11,586	11,028	13,430	345	1,818	39
御嶽堂公園テニスコート	3,823	3,983	4,020	4,778	300	835	16
テニスコート計	19,569	15,569	15,048	18,208	645	2,653	28
温水プール	73,913	43,362	35,340	52,057	347	-	150
桃沢キャンプ場	4,144	2,406	1,947	2,289	202	548	11

資料：NPO法人長泉町スポーツ協会、ミズノグループ、加和太建設株式会社、健康増進課

3) スポーツ活動組織の状況

(1) スポーツ協会加盟競技団体

令和5年度現在、スポーツ協会競技団体が18組織あり、会員数は2,280人となっています。

◆ スポーツ協会加盟競技団体会員数の推移 (単位：人)

スポーツ協会 加盟競技団体	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
陸上競技協会	45	42	40	40	38
ソフトボール協会	299	250	256	96	181
バレーボール協会	410	495	483	473	444
ソフトテニスクラブ	18	18	-	-	-
バドミントン協会	24	24	24	24	24
柔道会	13	16	20	15	16
空手道連盟	11	11	11	11	11
軟式野球連盟	329	298	369	344	284
卓球協会	87	116	75	43	15
サッカー協会	350	384	365	466	430
なぎなた連盟	9	16	21	20	19
弓道愛好会	16	24	24	20	23
水泳協会	116	116	-	-	-
フットサル倶楽部	215	111	111	114	107
武術太極拳連盟	75	73	71	70	60
グラウンドゴルフ協会	237	217	224	223	175
剣道	37	37	18	16	15
長泉合気道連盟	28	35	40	41	31
駿河空手會	-	-	9	15	-
スポーツ少年団	374	390	381	367	331
パークゴルフ協会	-	-	-	76	76
計	2,693	2,673	2,542	2,474	2,280

資料：NPO法人長泉町スポーツ協会

(2) スポーツ少年団

令和5年度現在、スポーツ少年団が22組織あり、延べ団員数は331人となっています。

競技種目別にみると、バレーボールが60人と最も多く、次いで軟式野球が40人、空手道が31人などとなっています。

◆ スポーツ少年団団員数の推移

(単位：団、人)

スポーツ少年団	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和5年度	
	団員数	団員数	団員数	団員数	団員数	団数
サッカー	24	35	28	32	30	2
軟式野球	65	58	48	48	40	3
バレーボール	53	54	59	58	60	3
バスケットボール	25	34	35	36	30	1
陸上競技	10	10	16	10	10	1
ソフトボール	16	12	16	16	11	1
水泳競技	21	20	14	15	12	1
ソフトテニス	24	20	25	25	16	1
剣道	18	17	19	13	19	1
柔道	10	13	13	12	10	1
空手道	35	43	40	37	31	3
新体操	12	16	14	15	11	1
ホッケー	10	10	12	10	10	1
一輪車	20	18	16	16	16	1
複合	31	30	26	24	25	1
計	374	390	381	367	331	22

資料：NPO法人長泉町スポーツ協会

4) 中学校の運動部活動の状況

長泉町内における中学校部活動の状況は以下のとおりです。

長泉町内には中学校が2校あります。令和5年度現在、運動部に所属している生徒数は771人で、全生徒数の57.9%となっています。

◆ 令和5年度中学校部活動の状況 (単位：人、%)

部活動	長泉中学校		北中学校		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
野球部	30	3.8	9	1.7	39	2.9
ソフトボール部	22	2.8	21	3.9	43	3.2
サッカー部	30	3.8	21	3.9	51	3.8
陸上競技部	36	4.5	29	5.4	65	4.9
水泳部	19	2.4	0	0.0	19	1.4
新体操部	24	3.0	0	0.0	24	1.8
男子バレーボール部	24	3.0	31	5.8	55	4.1
女子バレーボール部	47	5.9	19	3.5	66	5.0
男子バスケットボール部	40	5.1	30	5.6	70	5.3
女子バスケットボール部	23	2.9	22	4.1	45	3.4
男子ソフトテニス部	43	5.4	37	6.9	80	6.0
女子ソフトテニス部	53	6.7	30	5.6	83	6.2
男子卓球部	49	6.2	26	4.8	75	5.6
女子卓球部	31	3.9	25	4.6	56	4.2
運動部計	471	59.5	300	55.7	771	57.9
吹奏楽部	78	9.8	62	11.5	140	10.5
美術部	55	6.9	33	6.1	88	6.6
パソコン部	61	7.7	31	5.8	92	6.9
無所属	127	16.0	113	21.0	240	18.0
うち外部クラブ参加者	65	8.2	63	11.7	128	9.6
合計	792	100.0	539	100.0	1,331	100.0

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある

資料：部活動地域移行推進協議会資料

5) スポーツに関するイベント・教室等の開催状況

(1) スポーツ大会等

近年における長泉町の主なスポーツ行事の開催状況は、以下のとおりです。

◆ スポーツ大会等の開催状況

(単位：人、団体)

長泉町スポーツ協会委託事業

事業	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和5年度		
	参加者数	参加者数	参加者数	参加者数	参加者数	団体数	期日
町民ソフトボール大会	350	*	*	157	雨天中止		
町民バレーボール大会	371	*	*	166	160	12	6月11日
町民卓球大会	70	*	*	*	21	12	5月14日
長泉町父親ソフトボール大会	116	*	83	78	68	5	6月25日
町民グラウンドゴルフ大会	282	*	*	*	210	35	10月21日
長泉町スポーツフェスティバル	雨天中止	*	*	*	-	-	-
長泉町四ツ溝柿クロカンロードレース	393	*	*	217	263	-	11月12日
町民ソフトテニス大会	72	*	*	42	36	6	11月19日

長泉町スポーツ協会主催事業

長泉町スポーツダンス フェスティバル	205	*	*	*	89*	-	3月10日
長泉町ゴルフ大会	164	*	116	118	127	-	7月17日
長泉町ソフトテニス選手権大会	124	-	-	14	12	6	10月15日
長泉町ジュニア・ ソフトテニス選手権大会	-	-	*	20	20	10	10月15日
田崎杯争奪長泉町卓球選手権大会	164	*	*	*	92	-	12月10日
長泉町健康公園ミニ駅伝競走大会	187	*	*	155	雨天中止		
浅倉杯長泉町元旦駅伝競走大会*	459	*	*	128	雨天中止		

※令和5年度から浅倉杯長泉町駅伝競走大会に変更

スポーツ推進委員会事業

健康生きがいづくりイベント	72	*	*	*	13*	-	3月21日
ふれあいウォーキング	190	-	-	-	-	-	-
長泉町レクスポ大会 (ニュースポーツの部)	186	-	-	65	98	24	9月3日
スポーツ宅配便「出前講座」	2,657	-	14	911	1,981*	15*	3月31日

※令和5年は見込数

*は新型コロナウイルス感染症拡大の影響による中止

資料：NPO法人長泉町スポーツ協会・健康増進課

(2) 競技成績等

近年における長泉町の主なスポーツ行事での成績等は、以下のとおりです。

◆ 競技成績等

	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
静岡県市町対抗駅伝 競走大会（町の部）	5位	準優勝	3位	4位	優勝
しずおか スポーツフェスティバル （スポーツ競技会参加奨 励金申請分）	2競技	1競技	1競技	3競技	2競技※
	97人参加	30人参加	36人参加	71人参加	47人参加※

※令和5年は見込数

資料：健康増進課

(3) スポーツ教室

令和4年度現在、長泉町で行われているスポーツ教室の実施状況は、以下のとおりです。

◆ 令和4年度スポーツ教室の実施状況（長泉町スポーツ協会主催事業）

教室名	対象	会場	期間等	定員	参加 人数
健康美体操	18歳以上 女性	勤労者体育センター	5月～、全6回	45人	45人
		ウェルピアながいずみ アリーナ	9月～、全10回	45人	55人
		勤労者体育センター	1月～、全5回	60人	55人
火曜 ベーシック ヨガ	18歳以上	ウェルピアながいずみ 運動スタジオ	5月～、全10回	20人	20人
			9月～、全10回	20人	25人
			1月～、全10回	25人	21人
火曜 フローヨガ	18歳以上	ウェルピアながいずみ 運動スタジオ	5月～、全10回	20人	20人
			9月～、全10回	20人	23人
			1月～、全10回	25人	23人
シェイプ ボールⅠ	18歳以上	ウェルピアながいずみ 運動スタジオ	5月～、全9回	20人	15人
			9月～、全10回	20人	18人
			1月～、全9回	20人	18人
シェイプ ボールⅡ	18歳以上	ウェルピアながいずみ 運動スタジオ	5月～、全9回	20人	16人
			9月～、全10回	20人	20人
			1月～、全9回	20人	16人
熟年 生き生き体操	60歳以上	勤労者体育センター	5月～、全10回	40人	40人
		ウェルピアながいずみ アリーナ	9月～、全10回	40人	50人
		勤労者体育センター	1月～、全10回	50人	40人

教室名	対象	会場	期間等	定員	参加人数
ストレッチ&エクササイズ	18歳以上	ウエルピアながいずみ運動スタジオ	5月～、全8回	20人	20人
			9月～、全10回	20人	23人
			1月～、全8回	25人	25人
木曜ベーシックヨガ	18歳以上	ウエルピアながいずみ運動スタジオ	5月～、全10回	20人	20人
			9月～、全10回	20人	25人
			1月～、全10回	25人	23人
木曜フローヨガ	18歳以上	ウエルピアながいずみ運動スタジオ	5月～、全10回	20人	18人
			9月～、全10回	20人	15人
			1月～、全10回	25人	20人
健やかチェアヨガⅠ	50歳以上	ウエルピアながいずみ多目的室	5月～、全10回	20人	20人
			9月～、全10回	25人	25人
			1月～、全10回	25人	25人
健やかチェアヨガⅡ	50歳以上	ウエルピアながいずみ多目的室	5月～、全10回	20人	20人
			9月～、全10回	25人	25人
			1月～、全10回	25人	25人
元気アップ	18歳以上	勤労者体育センター	5月～、全10回	30人	26人
			9月～、全10回	30人	24人
			1月～、全10回	30人	34人
木曜ナイトヨガⅠ	18歳以上	ウエルピアながいずみ運動スタジオ	5月～、全10回	20人	20人
			9月～、全10回	25人	26人
			1月～、全10回	25人	23人
木曜ナイトヨガⅡ	18歳以上	ウエルピアながいずみ運動スタジオ	5月～、全10回	20人	20人
			9月～、全10回	25人	25人
			1月～、全10回	25人	25人
ストレッチングⅠ	18歳以上	ウエルピアながいずみ運動スタジオ	5月～、全9回	20人	20人
			9月～、全10回	25人	25人
			1月～、全9回	25人	25人
ストレッチングⅡ	18歳以上	ウエルピアながいずみ運動スタジオ	5月～、全9回	20人	20人
			9月～、全10回	25人	25人
			1月～、全9回	25人	25人
金曜ナイトヨガⅠ	18歳以上	ウエルピアながいずみ多目的室	5月～、全10回	20人	20人
			9月～、全10回	25人	25人
			1月～、全10回	25人	24人
金曜ナイトヨガⅡ	18歳以上	ウエルピアながいずみ多目的室	5月～、全10回	20人	20人
			9月～、全10回	25人	25人
			1月～、全10回	25人	25人

教室名	対象	会場	期間等	定員	参加人数
エアロビクス	18歳以上	ウェルピアながいずみ アリーナ他	5月～、全6回	35人	32人
			9月～、全10回	35人	36人
			1月～、全5回	35人	37人
リズム ボクシング	18歳以上	ウェルピアながいずみ 多目的室	5月～、全10回	20人	16人
			9月～、全10回	20人	21人
			1月～、全10回	20人	20人
入門太極拳と 健康気功体操	18歳以上	勤労者体育センター	5月～、全10回	20人	18人
		ウェルピアながいずみ アリーナ	9月～、全10回	20人	中止
			1月～、全8回	20人	21人
テニス スクール	18歳以上	中土狩テニスコート	5月～、全10回	30人	30人
			9月～、全10回	30人	31人
			1月～、全10回	30人	31人
腰痛・膝痛 水中運動	18歳以上	ウェルピアながいずみ 温水プール	5月～、全8回	20人	31人
			9月～、全9回	30人	30人
			1月～、全7回	30人	33人
水中 ウォーキング	18歳以上	ウェルピアながいずみ 温水プール	5月～、全10回	25人	30人
			9月～、全10回	30人	30人
			1月～、全10回	30人	30人
エンジョイ アクアビクス	18歳以上	ウェルピアながいずみ 温水プール	5月～、全10回	25人	28人
			9月～、全10回	30人	30人
			1月～、全10回	30人	30人
トライアクア	18歳以上	ウェルピアながいずみ 温水プール	5月～、全10回	25人	23人
			9月～、全10回	30人	27人
			1月～、全10回	30人	29人
ママ エクササイズ Ⅰ	4ヶ月から の未就園児 とその母親	ウェルピアながいずみ 運動スタジオ	5月～、全7回	10組	8組
			9月～、全10回	10組	10組
			1月～、全8回	10組	7組
ママ エクササイズ Ⅱ	4ヶ月から の未就園児 とその母親	ウェルピアながいずみ 運動スタジオ	5月～、全7回	10組	10組
			9月～、全10回	10組	9組
			1月～、全8回	10組	9組
リトミックス Ⅰ	1歳半から の未就園児 とその親	勤労者体育センター	5月～、全6回	15組	15組
			9月～、全10回	15組	12組
			1月～、全5回	15組	15組
リトミックス Ⅱ	1歳半から の未就園児 とその親	勤労者体育センター	5月～、全6回	15組	11組
			9月～、全10回	15組	中止
			1月～、全5回	15組	15組

教室名	対象	会場	期間等	定員	参加人数
親子体操Ⅰ	1歳半からの未就園児とその親	勤労者体育センター	5月～、全10回	15組	15組
			9月～、全10回	20組	20組
			1月～、全10回	20組	20組
親子体操Ⅱ	1歳半からの未就園児とその親	勤労者体育センター	5月～、全10回	15組	中止
			9月～、全10回	20組	18組
			1月～、全10回	20組	20組
わくわくキッズ	令和4年度に4～6歳になる子どもとその親	勤労者体育センター	5月～、全5回	30組	29組
			9月～、全5回	30組	27組
			1月～、全5回	30組	26組
親子あそび	令和4年度に3歳になる子どもとその親	勤労者体育センター	5月～、全10回	25組	中止
			9月～、全10回	25組	中止
			1月～、全10回	15組	中止
ジュニア硬式テニス	小学生1～6年生	中土狩テニスコート	5月～、全10回	30人	29人
			9月～、全10回	30人	28人
			1月～、全10回	30人	30人
わくわくこどもスイミング	小学生1～2年生	ウェルピアながいずみ温水プール	5月～、全10回	25人	26人
			9月～、全10回	25人	25人
			1月～、全10回	25人	27人
わく民トン	小学生以上	勤労者体育センター	4月～通年実施	30人	26人
	18歳以上			30人	28人

資料：NPO法人長泉町スポーツ協会

◆ 令和4年度スポーツ教室の実施状況（スポーツ推進委員会事業）

教室名	対象	会場	期間等	定員	参加人数
ファミリーバドミントン教室	町内在住・在勤者	ウェルピアながいずみ	9月～全7回	20	16

資料：健康増進課

(4) スポーツリーダー講座

スポーツリーダー講座の実施状況は、以下のとおりです。

◆ スポーツリーダー講座の実施状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施回数	4	*	1	2	5
参加人数	79	*	5	20	64

※令和5年は見込数

*は新型コロナウイルス感染症拡大の影響による中止

資料：健康増進課

6) スポーツ指導者等の状況

(1) スポーツ推進委員

令和5年度の長泉町及び近隣都市におけるスポーツ推進委員の状況は以下のとおりです。
長泉町のスポーツ推進委員は12人で、女性の割合が高くなっています。

◆ スポーツ推進委員の状況

(単位：人)

	スポーツ推進委員数			人口	人口1万人あたり スポーツ推進委員数
	男	女	計		
長泉町	5	7	12	43,507	2.75
沼津市	67	11	78	188,099	4.14
三島市	29	11	40	106,231	3.76
裾野市	14	8	22	49,306	4.46
御殿場市	14	8	22	84,363	2.60
清水町	15	1	16	31,839	5.02
小山町	10	5	15	17,281	8.68
静岡県全体	942	333	1,275	3,553,518	3.58

資料：健康増進課（令和5年11月9日現在）

市町の人口は令和5年11月1日現在、県の人口は10月1日現在

(2) その他のスポーツ指導者等

長泉町では、JSPO（公益財団法人日本スポーツ協会）公認スタートコーチ、クラブマネージャー等の様々な活動を行うスポーツ指導者が活躍しています。

◆ スポーツ少年団指導者の状況（令和5年度）

(単位：人、団)

名称	指導者数	有資格者数		団数	活動内容等
		育成員	認定員		
JSPO公認 スタートコーチ	60	1	59	22	スポーツ少年団の指導者として少年団活動の指導・運営にあたる。少年団に登録するには各単位団に2名以上の有資格指導者が必要。

資料：NPO法人長泉町スポーツ協会

◆ クラブマネージャーの状況（令和5年度）

(単位：人)

名称	男	女	計	活動内容等
クラブ マネージャー	0	1	1	総合型の地域スポーツクラブ等において、クラブの経営資源を有効に活用し、クラブ員が継続的に快適なクラブライフを送ることができるよう健全なマネジメントを行う。

資料：NPO法人長泉町スポーツ協会

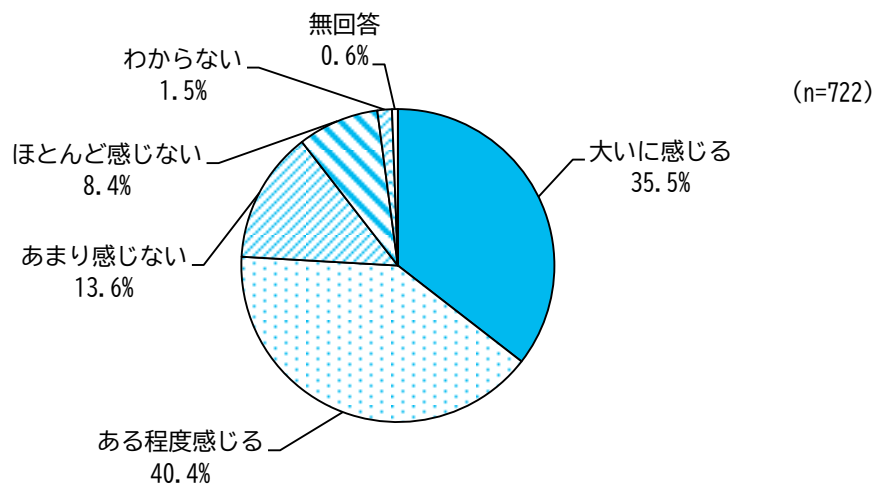
2. アンケート等調査結果

1) 町民意向調査

◆ 調査概要

調査対象	長泉町に在住する18歳以上の方
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査期間	令和5年7月12日（水）～令和5年7月31日（月）
発送数	2,000票
有効回収数	722票
有効回収率	36.1%
調査結果を見る際の 注意点	<ul style="list-style-type: none">・ 基数となるべき実数は調査数nとして記載・ 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならないことがある・ 複数回答可能な設問の場合、回答比率の合計が100%を超えることがある

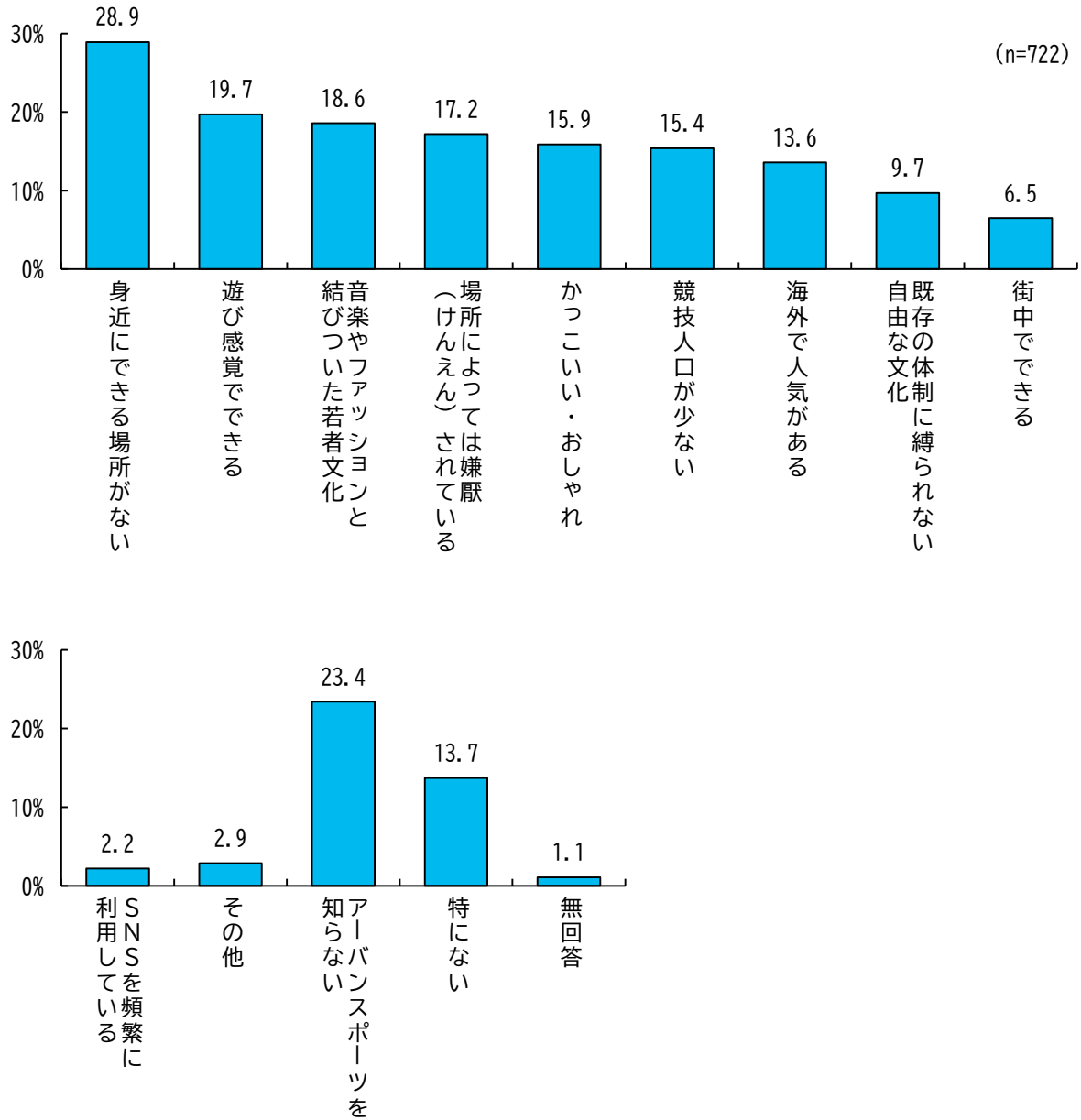
◆ あなたは、普段、運動不足を感じますか。（該当する番号1つに○印をつけてください。）



運動不足の感じ方については、「ある程度感じる」が40.4%と最も多く、次いで「大いに感じる」が35.5%、「あまり感じない」が13.6%などとなっています。

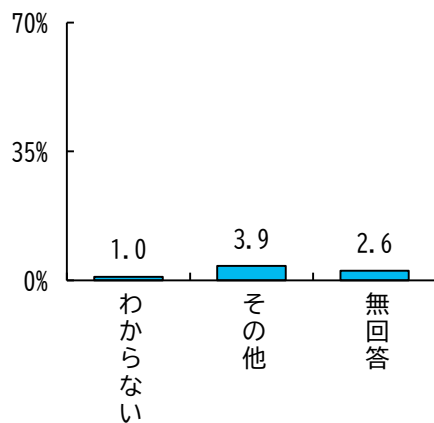
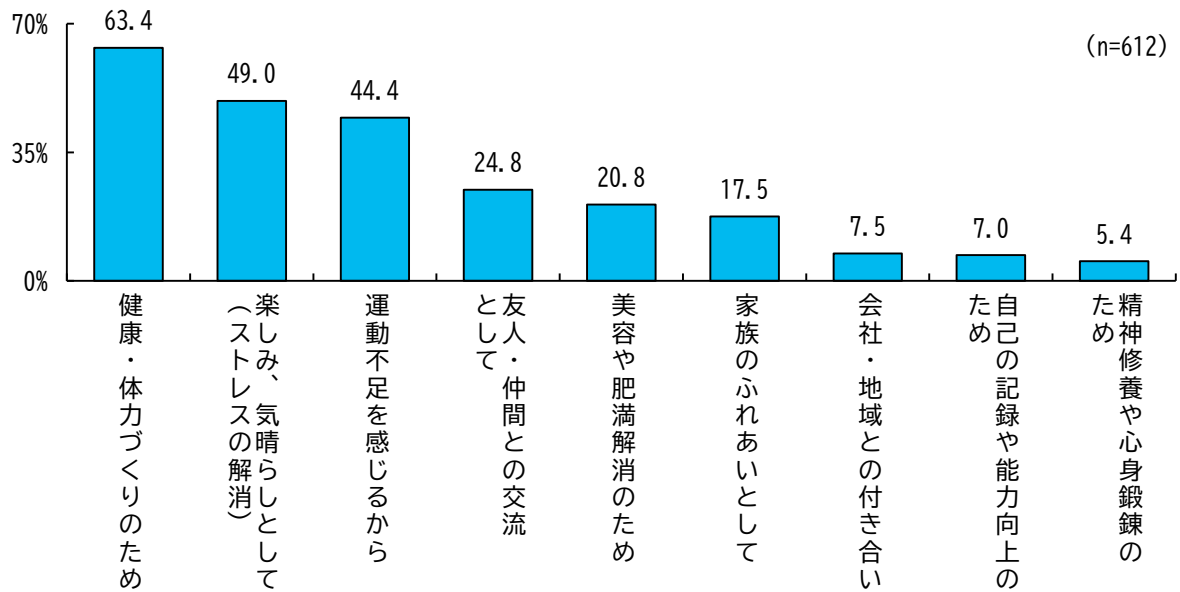
◆ あなたはアーバンスポーツに対してどのようなイメージを持っていますか。

(該当する番号すべてに○印をつけてください。)



アーバンスポーツのイメージについては、「身近にできる場所がない」が28.9%と最も多く、次いで「遊び感覚でできる」が19.7%、「音楽やファッションと結びついた若者文化」が18.6%などとなっています。また、「アーバンスポーツを知らない」が23.4%となっています。

- ◆ あなたがスポーツや運動をした理由は何ですか。（該当する番号すべてに○印をつけてください。）
 ※スポーツをしたと答えた人のみ

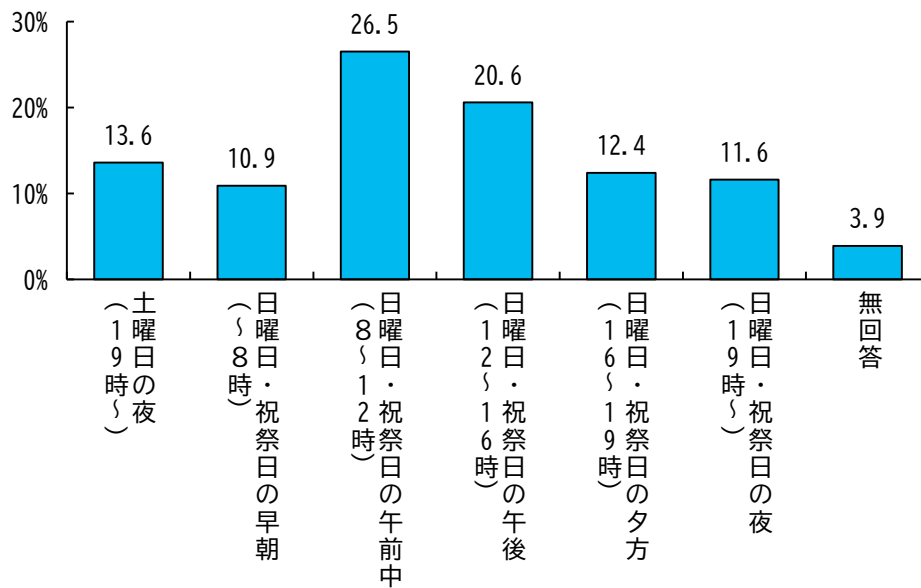
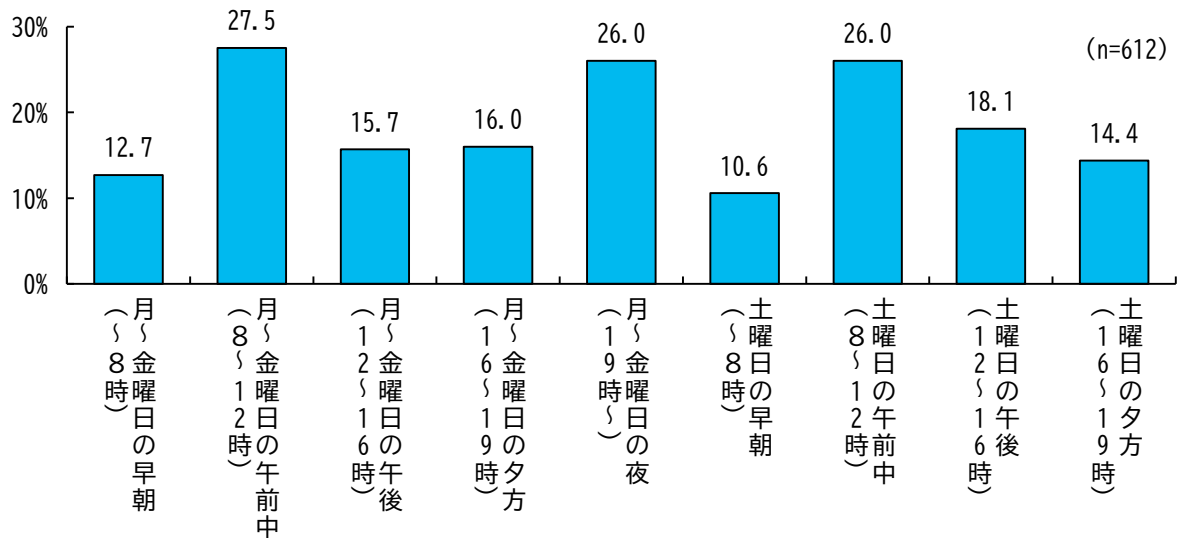


スポーツや運動をした理由については、「健康・体力づくりのため」が63.4%と最も多く、次いで「楽しみ、気晴らしとして（ストレスの解消）」が49.0%、「運動不足を感じるから」が44.4%などとなっています。

◆ あなたが運動やスポーツをするのはいつが多いですか。

(主な活動する曜日や時間帯として該当する番号すべてに○印をつけてください。)

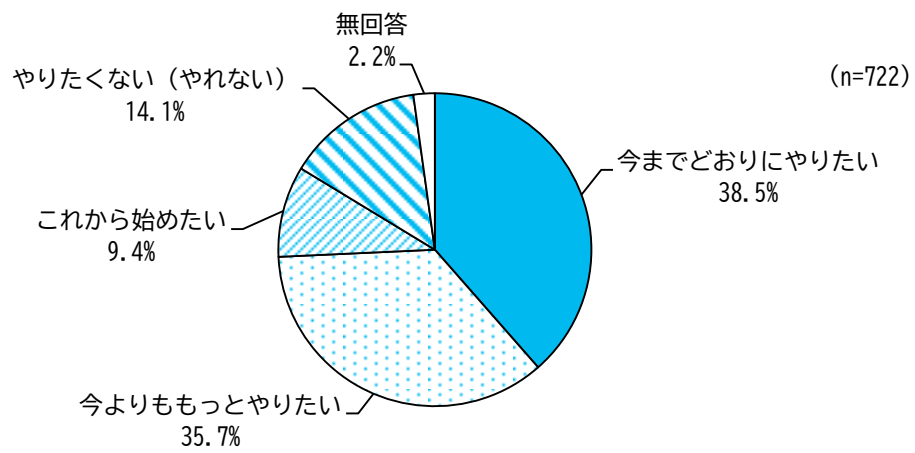
※スポーツをしたと答えた人のみ



運動やスポーツをする時間帯については、「月～金曜日の午前中（8～12時）」が27.5%と最も多く、次いで「日曜日・祝祭日の午前中（8～12時）」が26.5%、「月～金曜日の夜（19時～）」と「土曜日の午前中（8～12時）」が26.0%などとなっています。

◆ 今後、あなたは運動やスポーツをどのようにしたいと思いますか。

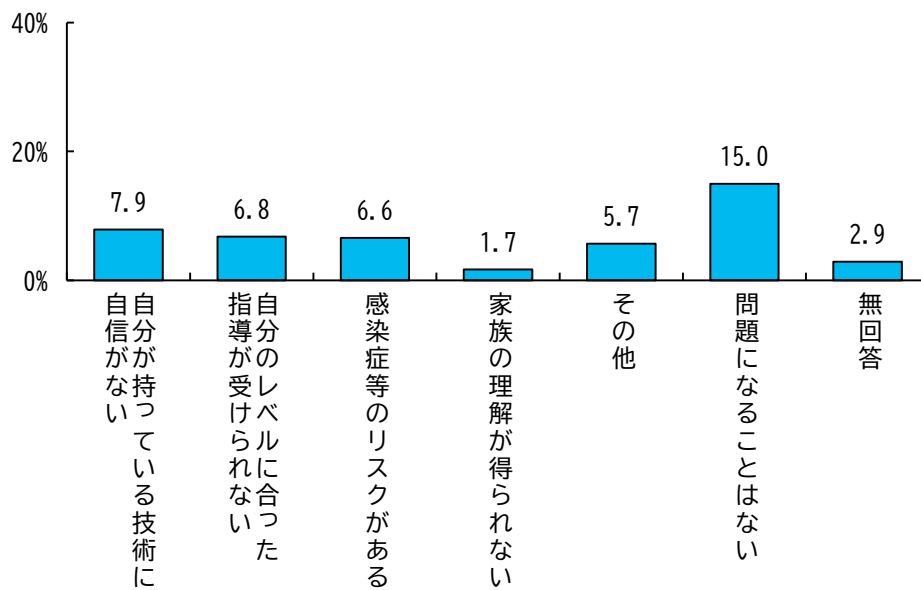
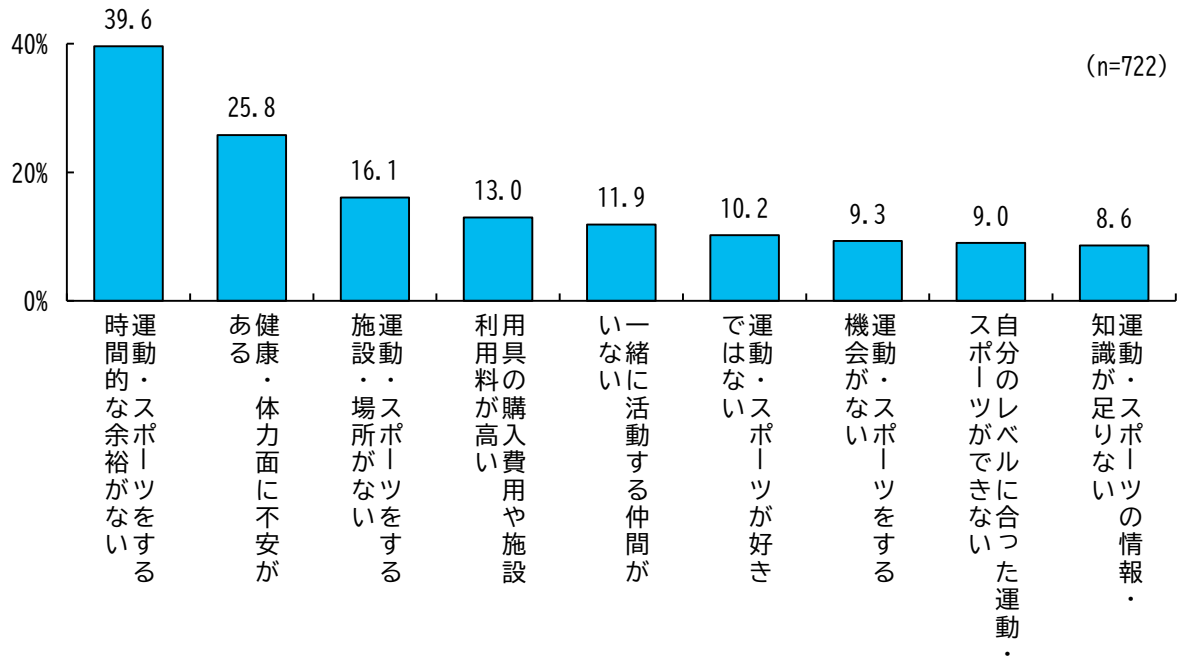
(該当する番号1つに○印をつけてください。)



運動やスポーツをする意向については、「今までもおりにやりたい」が38.5%、「今よりももっとやりたい」が35.7%、「これから始めたい」が9.4%、「やりたくない (やれない)」が14.1%となっています。

◆ あなたが、運動やスポーツを行う時に問題・支障になると考えられることは何ですか。

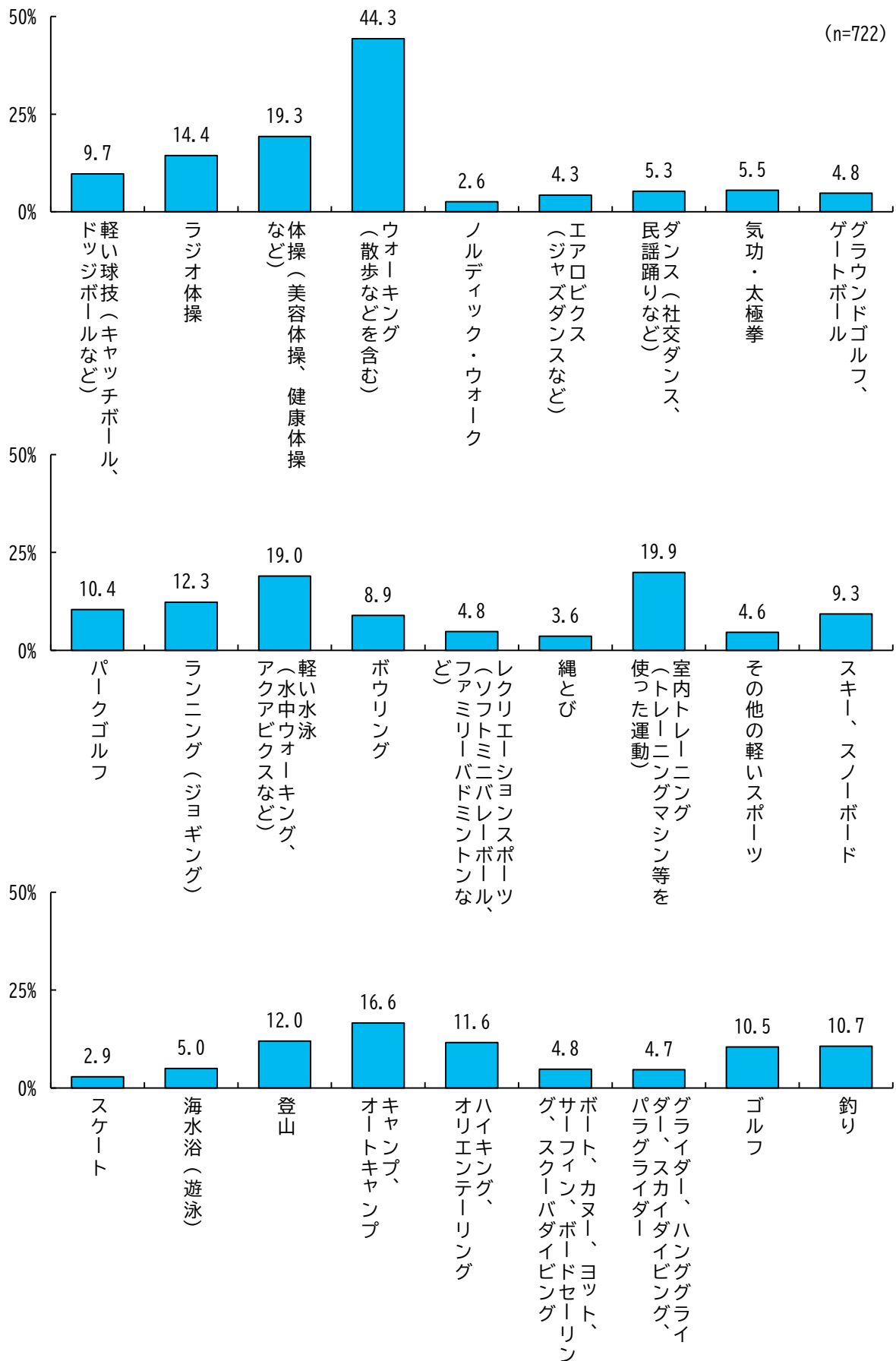
(該当する番号すべてに○印をつけてください。)

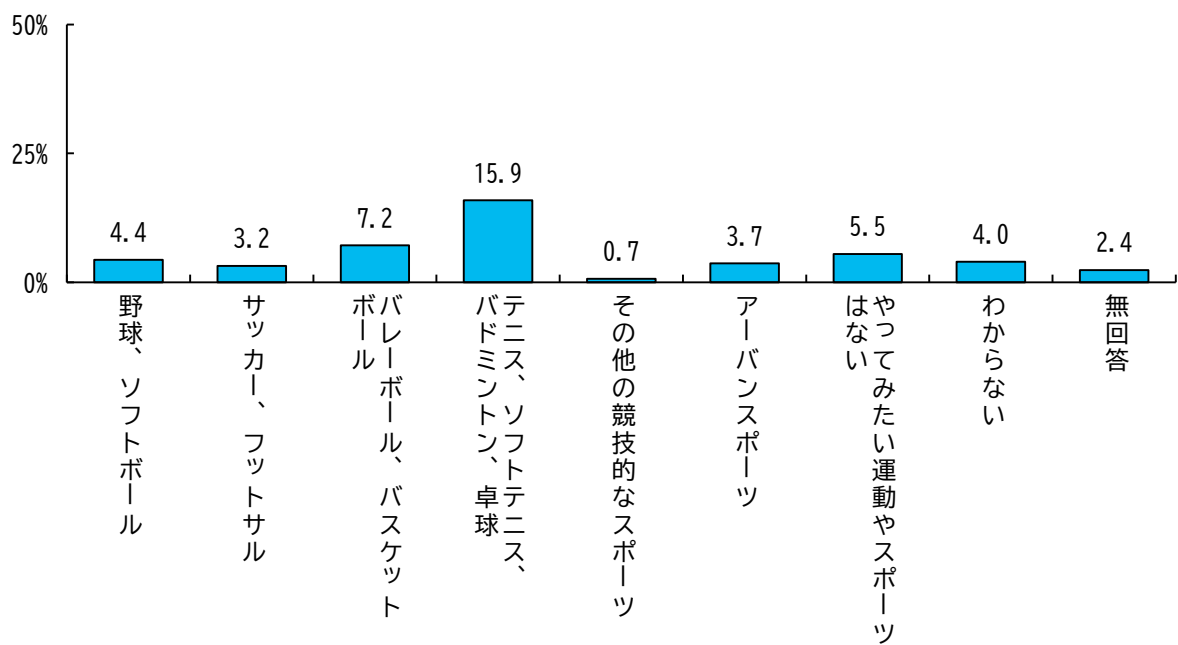
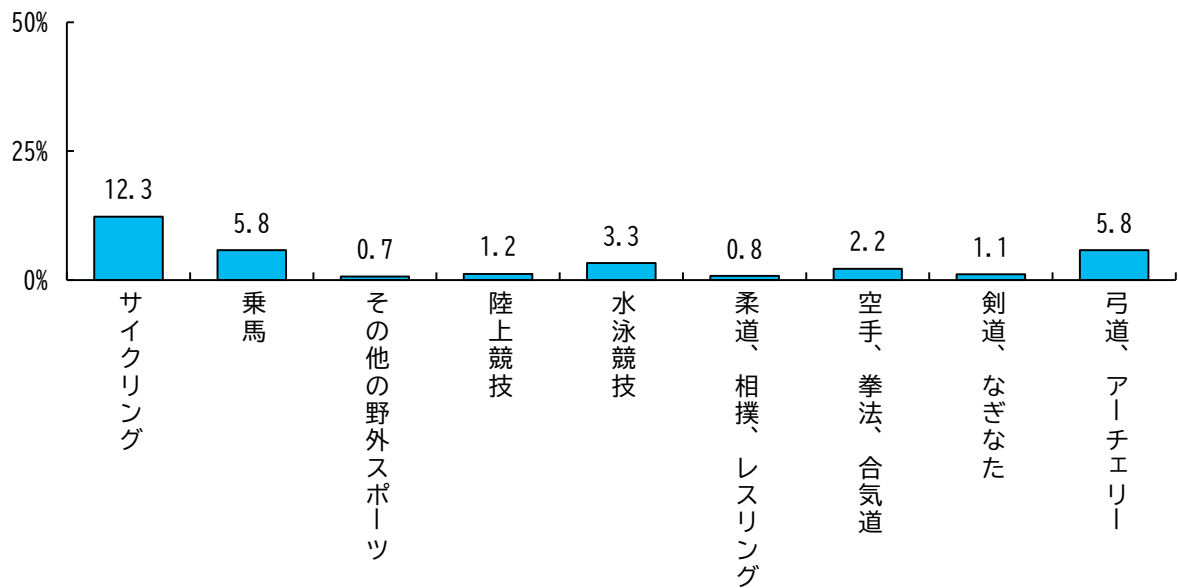


運動やスポーツを行う時に問題・支障になることについては、「運動・スポーツをする時間的な余裕がない」が39.6%と最も多く、次いで「健康・体力面に不安がある」が25.8%、「運動・スポーツをする施設・場所がない」が16.1%などとなっています。

◆ 現在行っているまたは、今後行ってみたいと思う運動やスポーツがありますか。

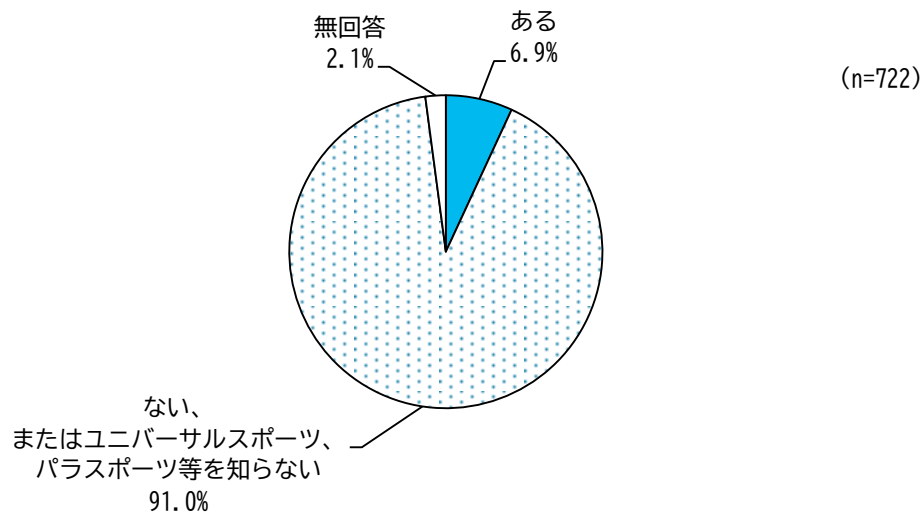
(該当する番号すべてに○印をつけてください。)





行っているまたは行いたい運動やスポーツについては、「ウォーキング（散歩などを含む）」が44.3%と最も多く、次いで「室内トレーニング（トレーニングマシン等を使った運動）」が19.9%、「体操（美容体操、健康体操など）」が19.3%などとなっています。

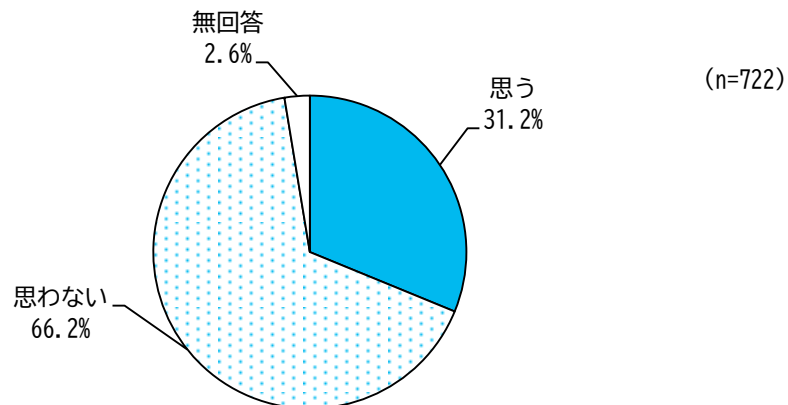
- ◆ 障がいの有無等にかかわらず誰もが一緒に楽しめるスポーツ（ユニバーサルスポーツ、パラスポーツ等）を経験したことがありますか。（該当する番号○印をつけてください。）



ユニバーサルスポーツ、パラスポーツ等の経験については、「ある」が6.9%、「ない、またはユニバーサルスポーツ、パラスポーツ等を知らない」が91.0%となっています。

- ◆ ユニバーサルスポーツ、パラスポーツ等をやってみたいと思いますか。

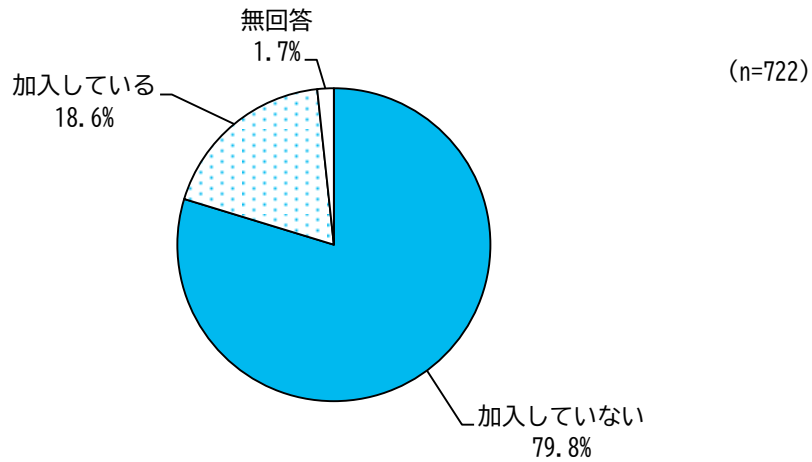
（該当する番号○印をつけてください。）



ユニバーサルスポーツ、パラスポーツ等をする意向については、「思う」が31.2%、「思わない」が66.2%となっています。

◆ あなたは、運動やスポーツのクラブや同好会に加入していますか。

(該当する番号1つに○印をつけてください。)

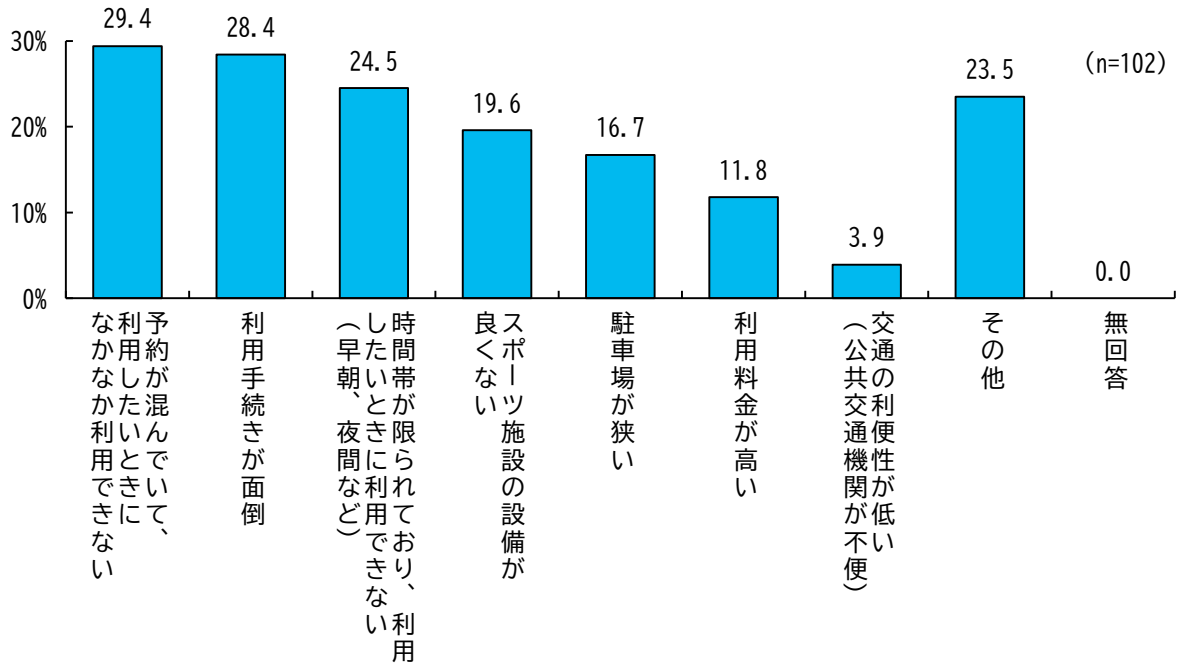


スポーツクラブや同好会の加入状況については、「加入していない」が79.8%、「加入している」が18.6%となっています。

◆ 利用した公共スポーツ施設に不満を感じたのはどのような点ですか。

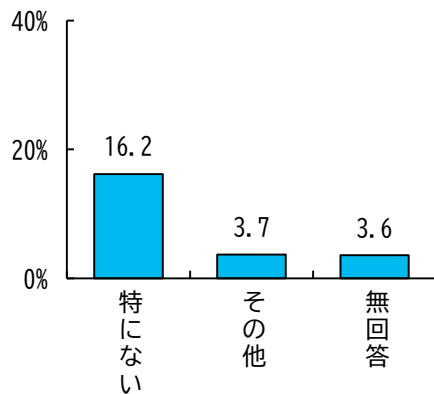
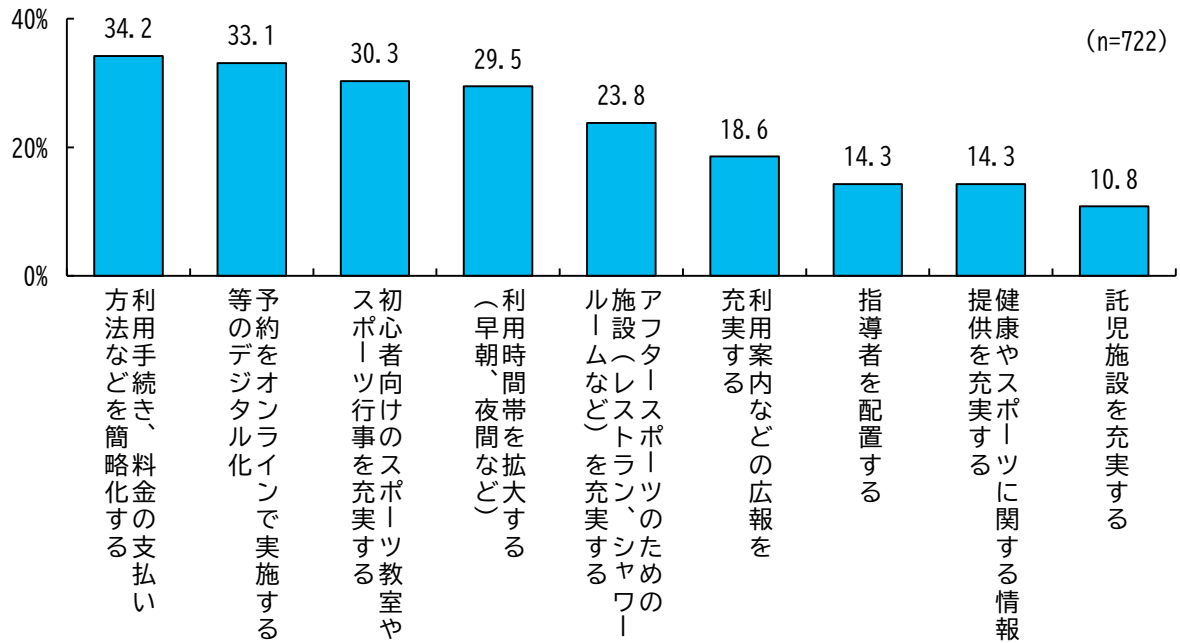
(該当する番号すべてに○印をつけてください。)

※公共スポーツ施設を利用したことがある人のうち、『不満である』と答えた人のみ



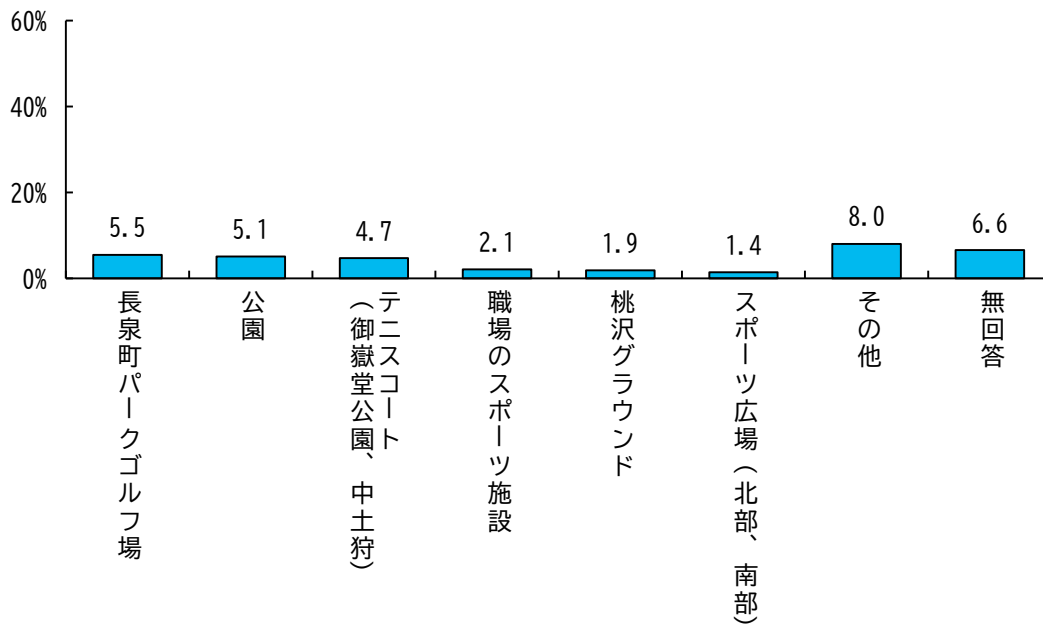
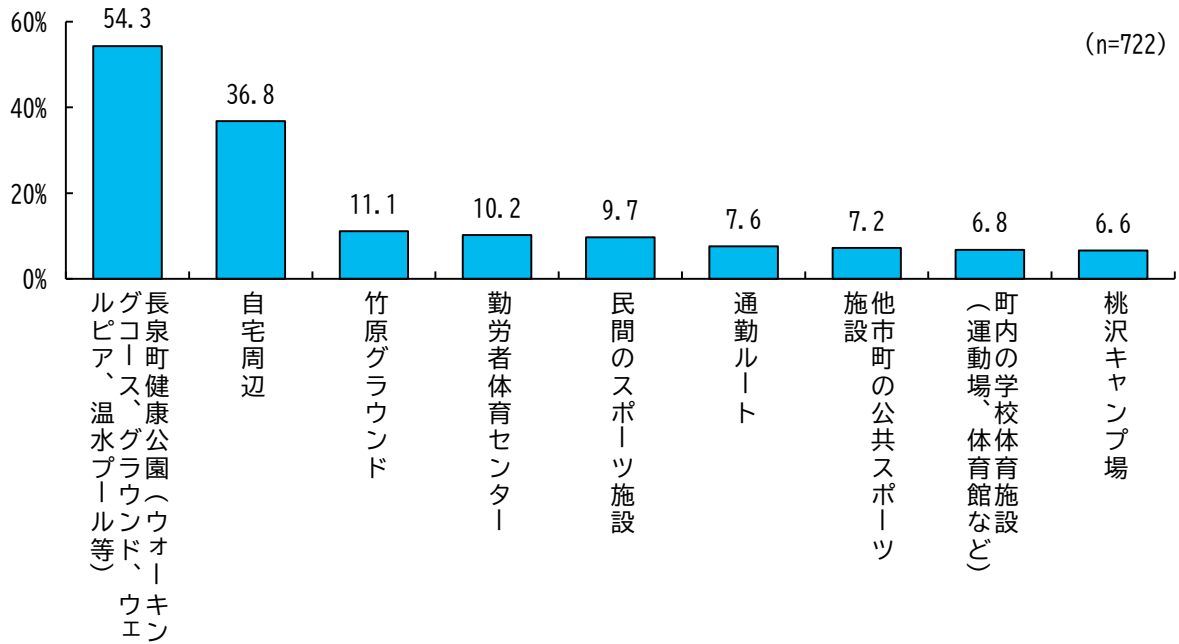
公共スポーツ施設の不満点については、「予約が混んでいて、利用したいときになかなか利用できない」が29.4%と最も多く、次いで「利用手続きが面倒」が28.4%、「時間帯が限られており、利用したいときに利用できない(早朝、夜間など)」が24.5%などとなっています。

- ◆ あなたは、公共スポーツ施設の利便性を高めるための施策として、どのようなことが必要だと思いますか。（該当する番号すべてに○印をつけてください。）



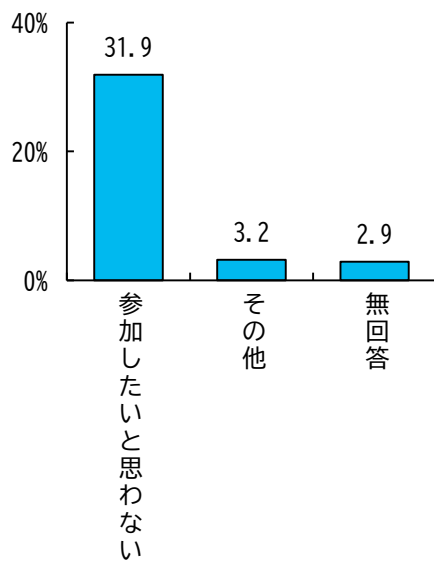
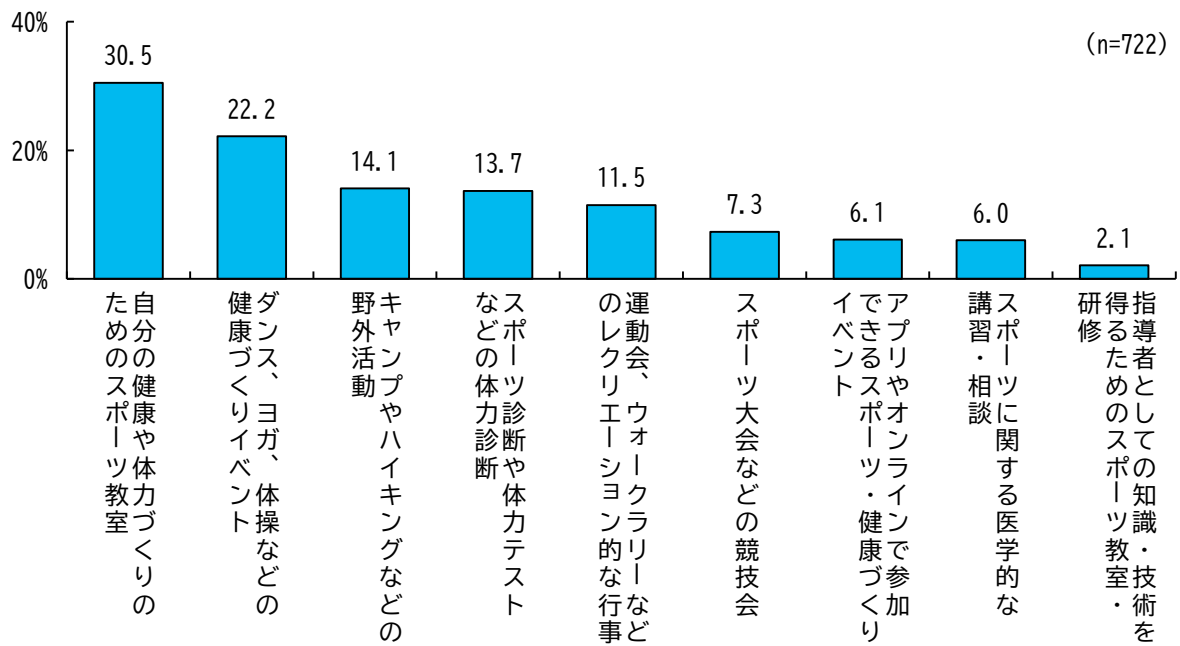
公共スポーツ施設の利便性を高める施策については、「利用手続き、料金の支払い方法を簡略化する」が34.2%と最も多く、次いで「予約をオンラインで実施する等のデジタル化」が33.1%、「初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事を充実する」が30.3%などとなっています。

- ◆ あなたは、運動やスポーツをどこで行いましたか。また今後、どこで活動したいと思いますか。
 (該当する番号すべてに○印をつけてください。)



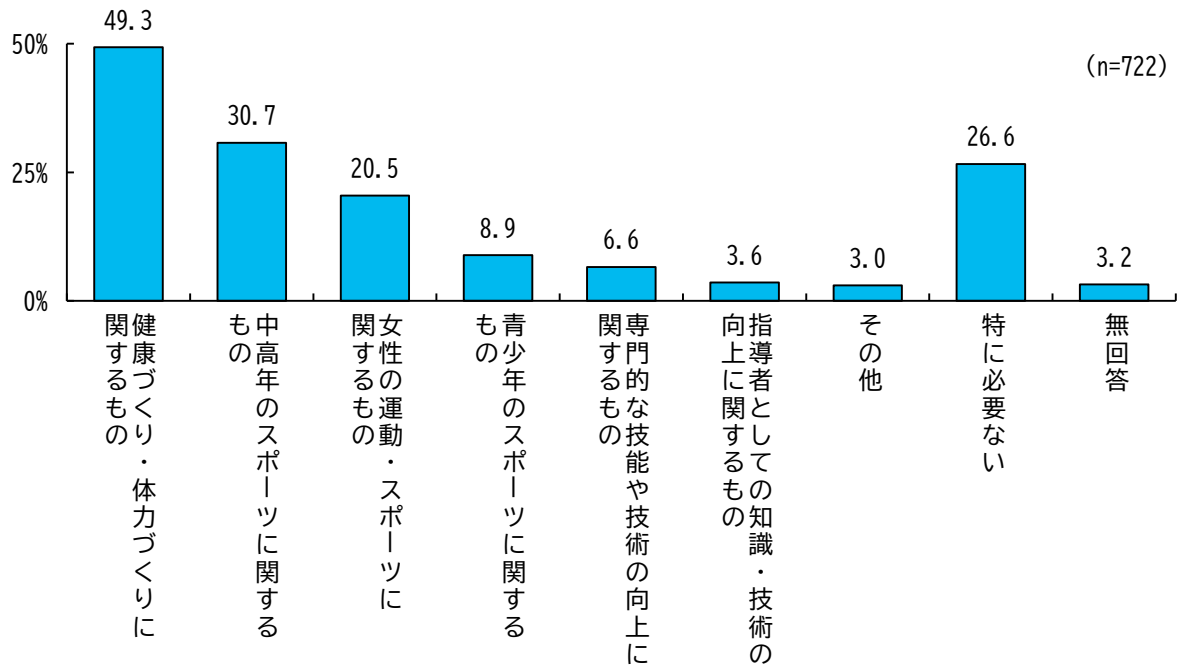
運動やスポーツを行う場所や活動場所の希望については、「長泉町健康公園(ウォーキングコース、グラウンド、ウェルピア、温水プール等)」が54.3%と最も多く、次いで「自宅周辺」が36.8%、「竹原グラウンド」が11.1%などとなっています。

- ◆ あなたは、今後、スポーツ行事・事業が行われる場合、どのような行事・事業に参加したいと思いますか。（該当する番号すべてに○印をつけてください。）



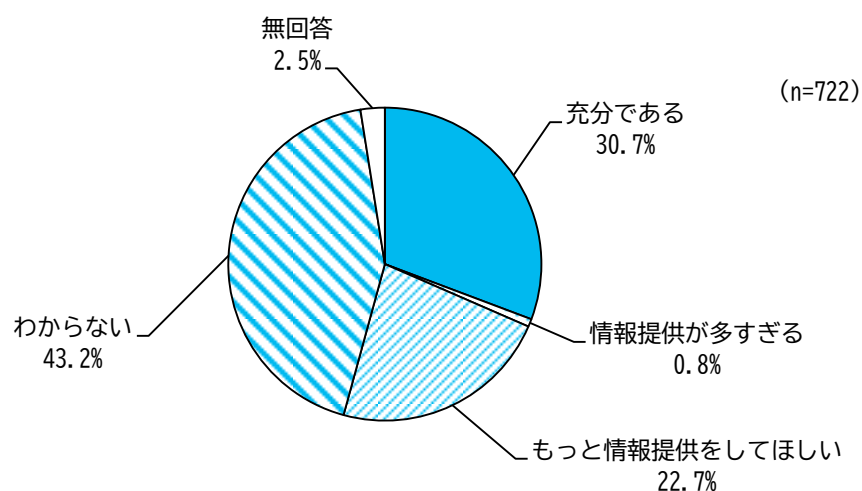
参加したいスポーツ行事・事業については、「自分の健康や体力づくりのためのスポーツ教室」が30.5%と最も多く、次いで「ダンス、ヨガ、体操などの健康づくりイベント」が22.2%、「キャンプやハイキングなどの野外活動」が14.1%などとなっています。また、「参加したいと思わない」が31.9%となっています。

- ◆ あなたは、今後、静岡県や長泉町、町スポーツ協会などに対して、どのような内容のスポーツ教室や研修会を開催してほしいと思いますか。(該当する番号すべてに○印をつけてください。)



開催してほしいスポーツ教室や研修会については、「健康づくり・体力づくりに関するもの」が49.3%と最も多く、次いで「中高年のスポーツに関するもの」が30.7%、「女性の運動・スポーツに関するもの」が20.5%などとなっています。また、「特に必要ない」が26.6%となっています。

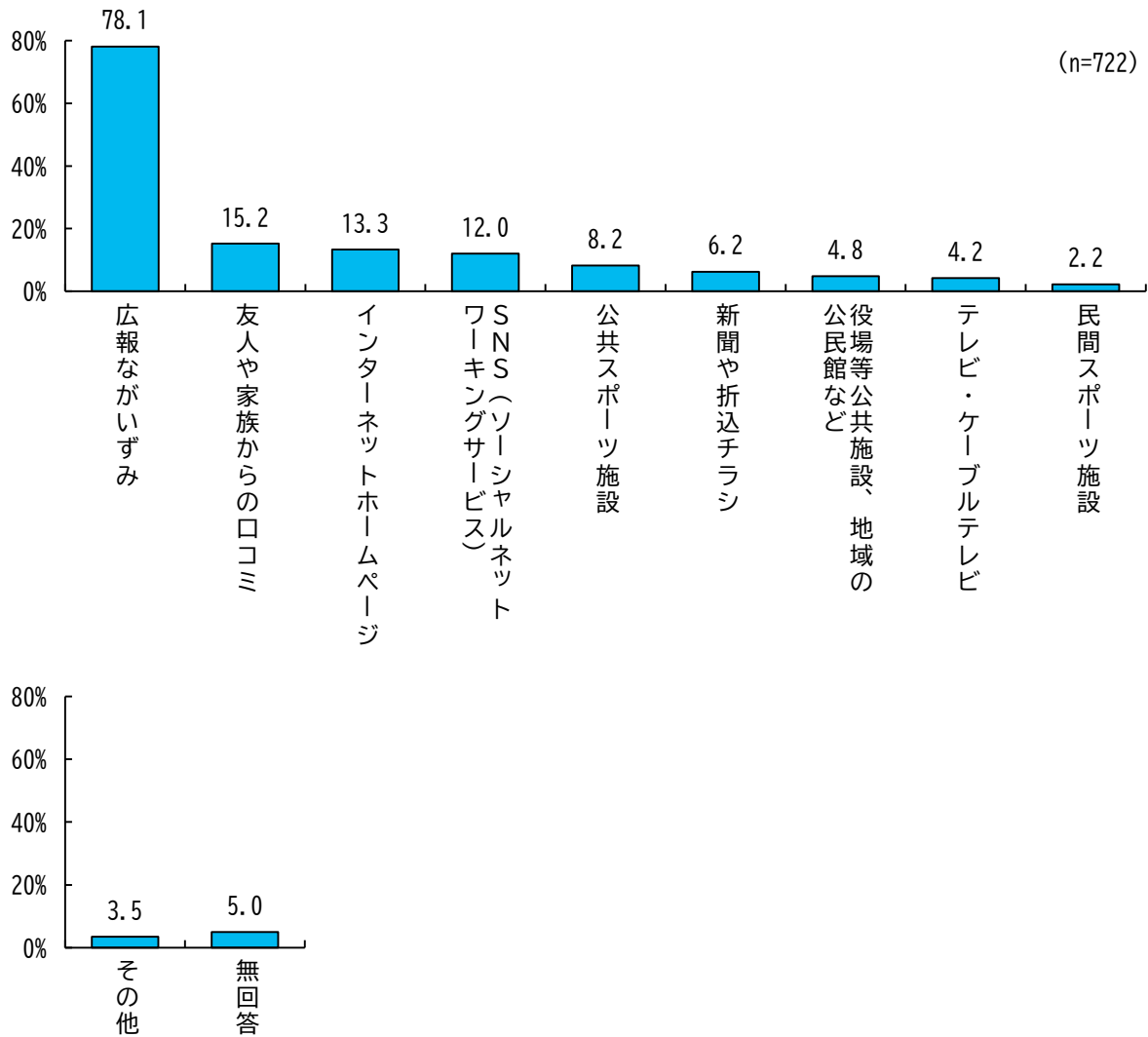
- ◆ あなたは、長泉町が行っている運動やスポーツに関する情報提供は充分だと思いますか。(該当する番号1つに○印をつけてください。)



運動やスポーツに関する情報提供の充実度については、「充分である」が30.7%、「情報提供が多すぎる」が0.8%、「もっと情報提供をしてほしい」が22.7%、「わからない」が43.2%となっています。

◆ あなたは、スポーツ行事や事業に関する情報をどこから取得していますか。

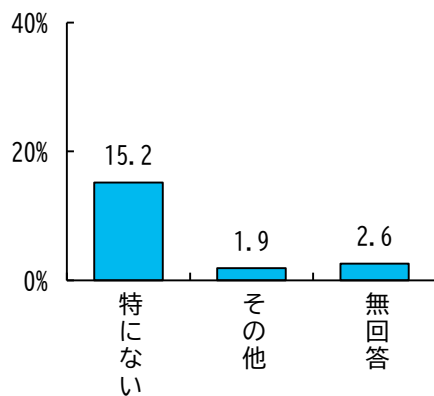
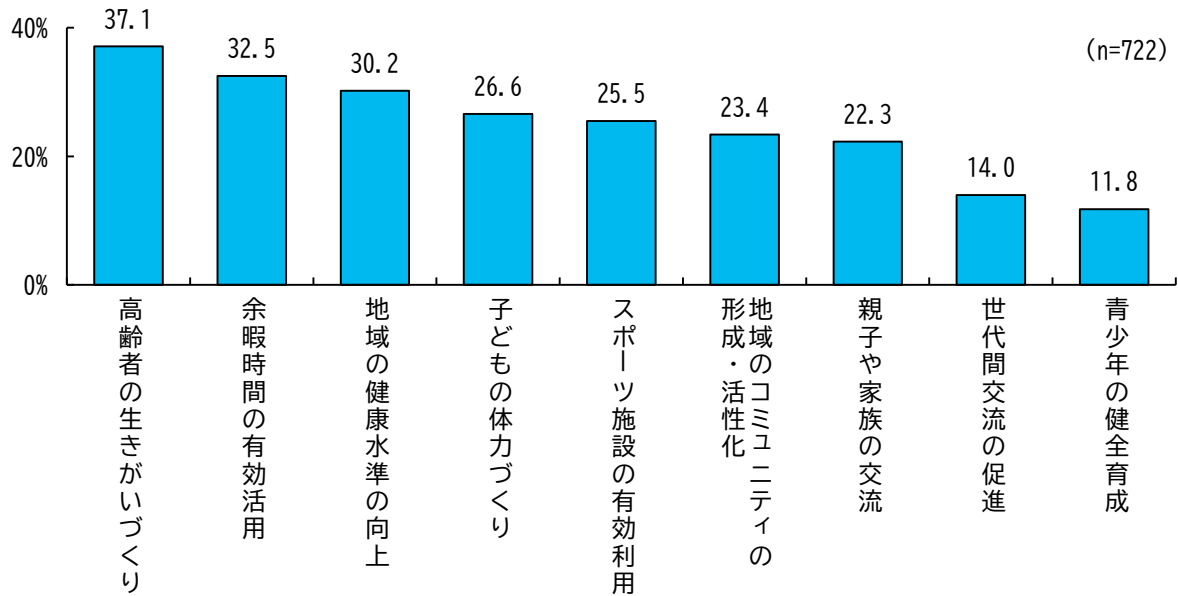
(該当する番号すべてに○印をつけてください。)



スポーツ行事や事業に関する情報の取得先については、「マスコミ」が78.1%と最も多く、次いで「友人や家族からの口コミ」が15.2%、「インターネットホームページ」が13.3%などとなっています。

◆ あなたは、長泉町におけるスポーツ振興に、どのような効果を期待しますか。

(該当する番号すべてに○印をつけてください。)



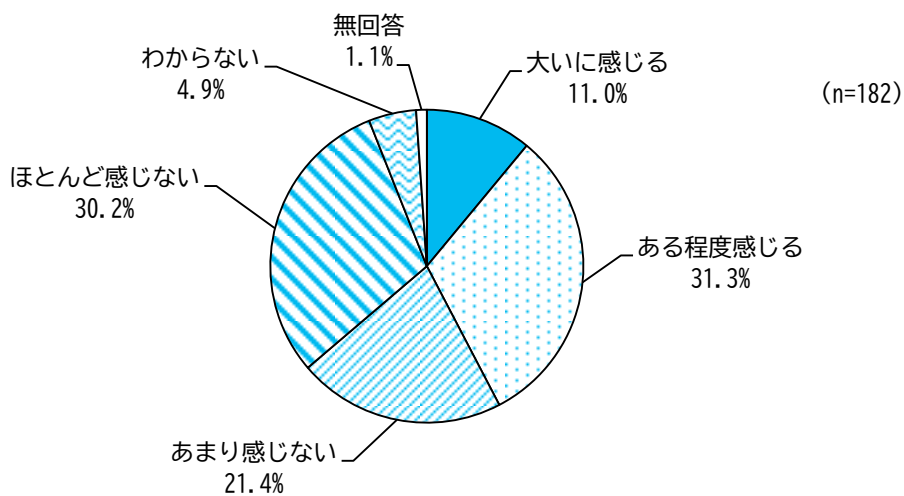
長泉町のスポーツ振興に期待することについては、「高齢者の生きがいづくり」が37.1%と最も多く、次いで「余暇時間の有効活用」が32.5%、「地域の健康水準の向上」が30.2%などとなっています。

2) 中学生意向調査

◆ 調査概要

調査対象	長泉町の中学生
調査方法	施設配布・施設回収
調査期間	令和5年9月1日（金）～令和5年9月15日（金）
発送数	182票
有効回収数	182票
有効回収率	100.0%
調査結果を見る際の 注意点	<ul style="list-style-type: none">・ 基数となるべき実数は調査数nとして記載・ 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならないことがある・ 複数回答可能な設問の場合、回答比率の合計が100%を超えることがある

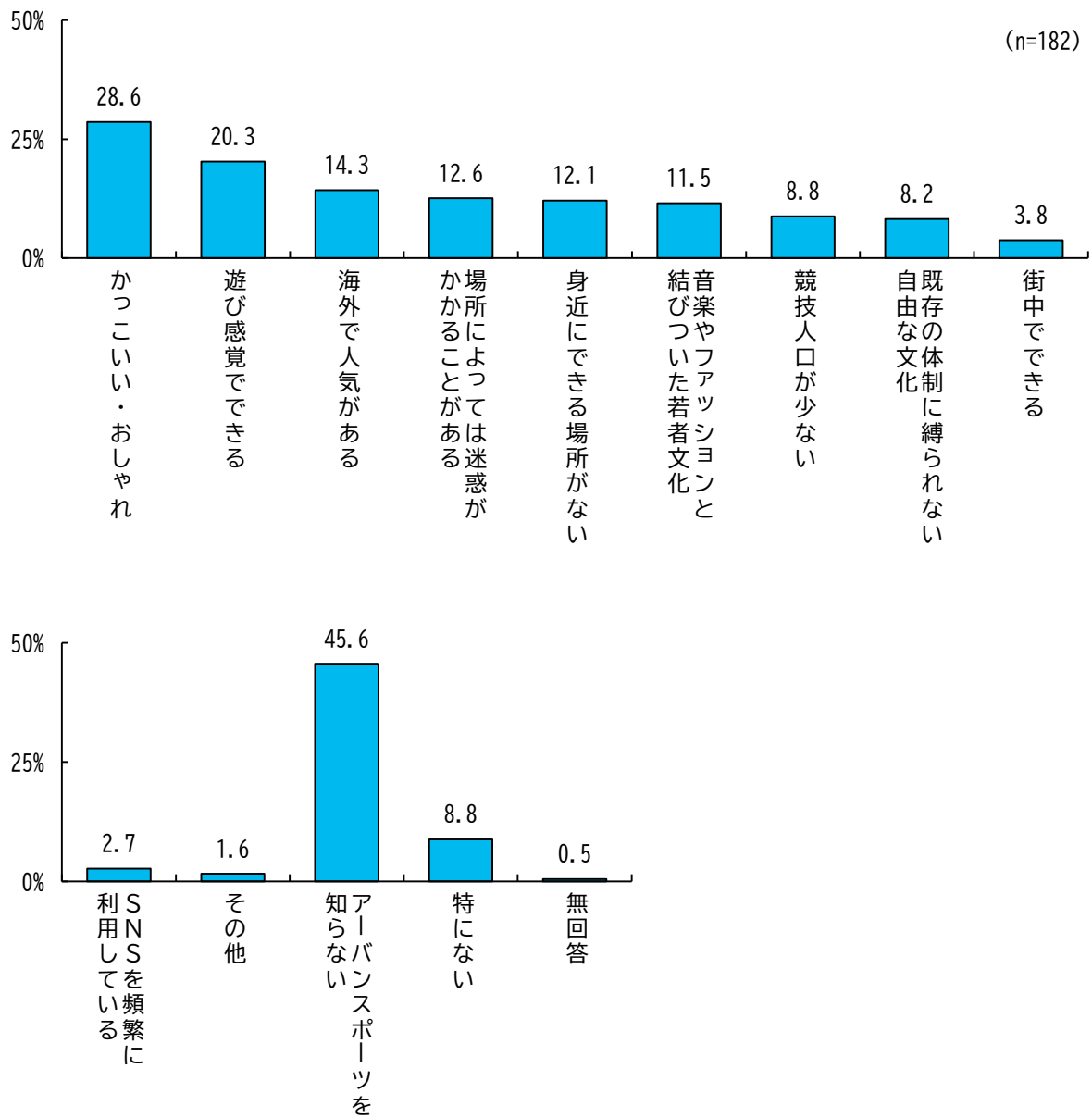
◆ あなたは、普段、運動不足を感じますか。（該当する番号1つに○印をつけてください。）



運動不足の感じ方については、「ある程度感じる」が31.3%と最も多く、次いで「ほとんど感じない」が30.2%、「あまり感じない」が21.4%などとなっています。

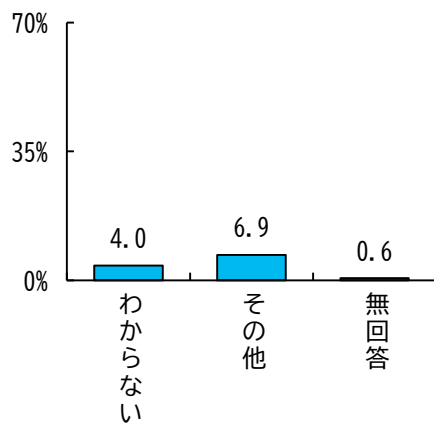
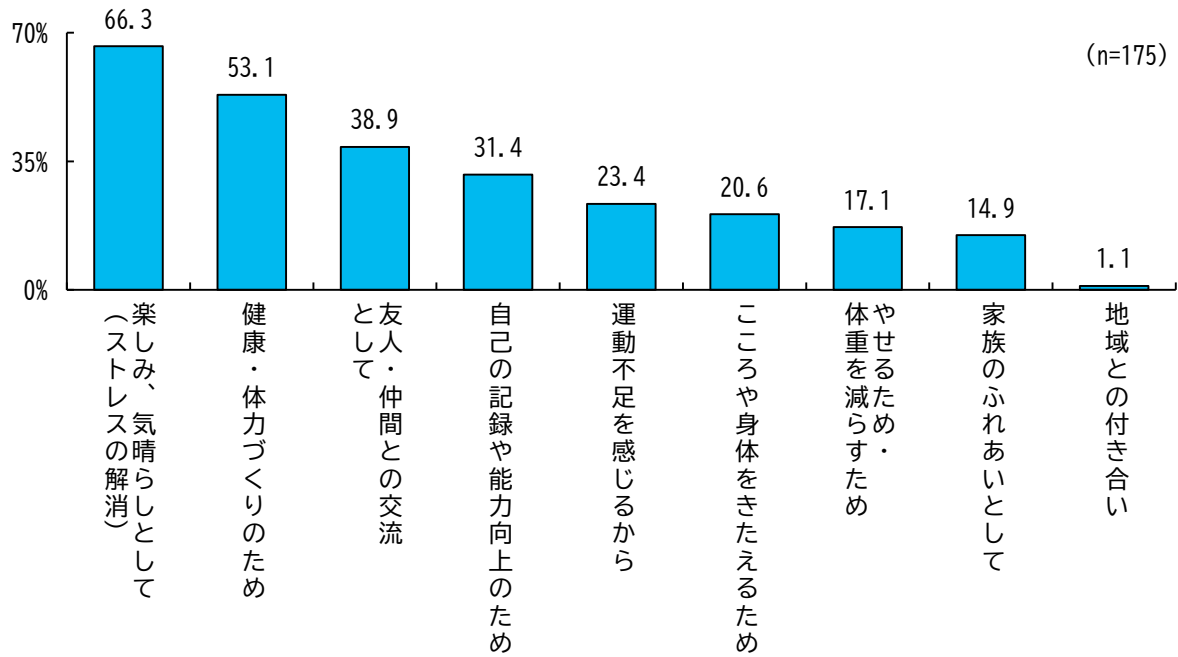
◆ あなたはアーバンスポーツに対してどのようなイメージを持っていますか。

(該当する番号すべてに○印をつけてください。)



アーバンスポーツのイメージについては、「かっこいい・おしゃれ」が28.6%と最も多く、次いで「遊び感覚でできる」が20.3%、「海外で人気がある」が14.3%などとなっています。また、「アーバンスポーツを知らない」が45.6%となっています。

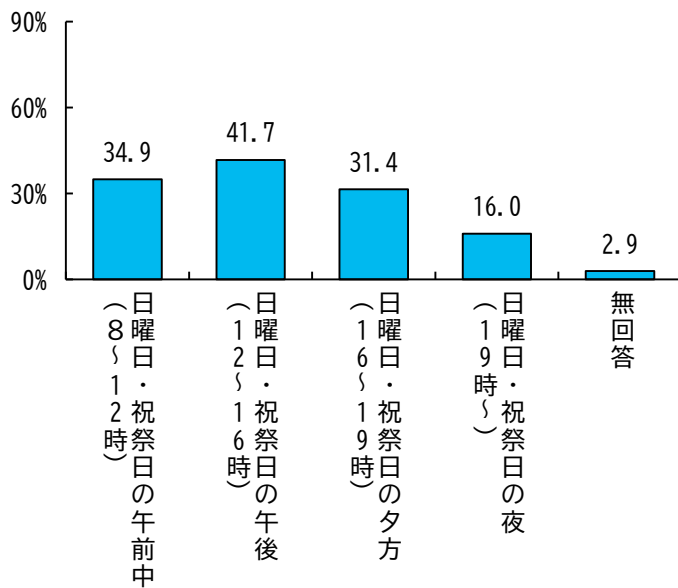
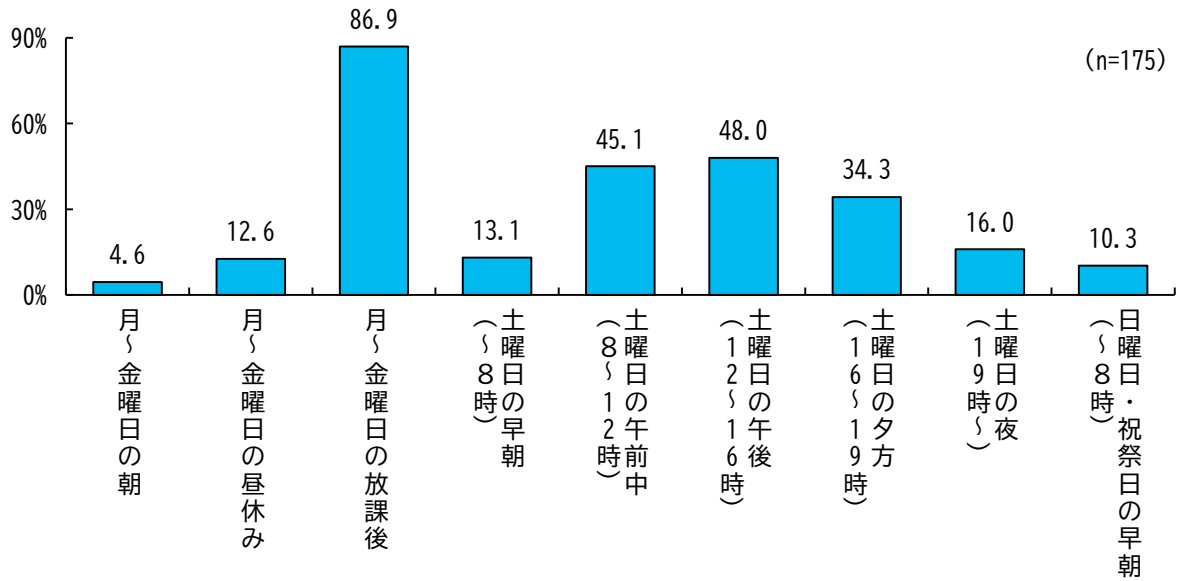
- ◆ あなたがスポーツや運動をした理由は何ですか。（該当する番号すべてに○印をつけてください。）
 ※スポーツをしたと答えた人のみ



スポーツや運動をした理由については、「楽しみ、気晴らしとして（ストレスの解消）」が66.3%と最も多く、次いで「健康・体力づくりのため」が53.1%、「友人・仲間との交流として」が38.9%などとなっています。

- ◆ あなたが学校の体育の授業以外に運動やスポーツをするのはいつが多いですか。(部活動含む)
 (主な活動する曜日や時間帯として該当する番号すべてに○印をつけてください。)

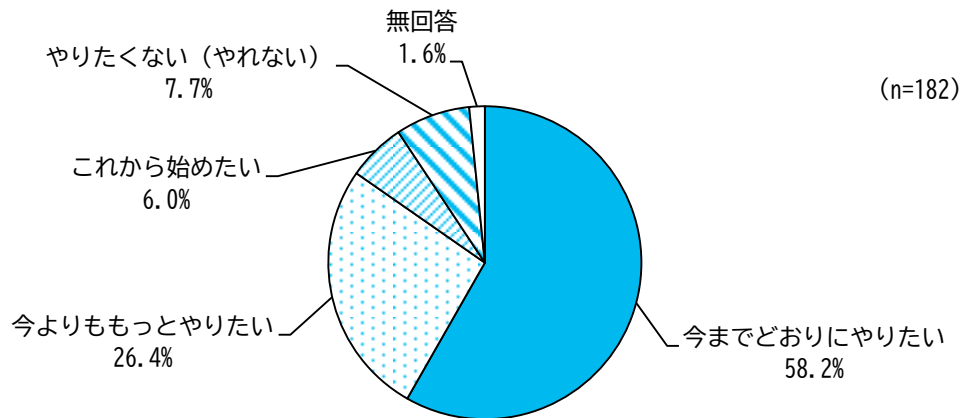
※スポーツをしたと答えた人のみ



運動やスポーツをする時間帯については、「月～金曜日の放課後」が86.9%と最も多く、次いで「土曜日の午後 (12～16時)」が48.0%、「土曜日の午前中 (8～12時)」が45.1%などとなっています。

◆ 今後、あなたは運動やスポーツをどのようにしたいと思いますか。

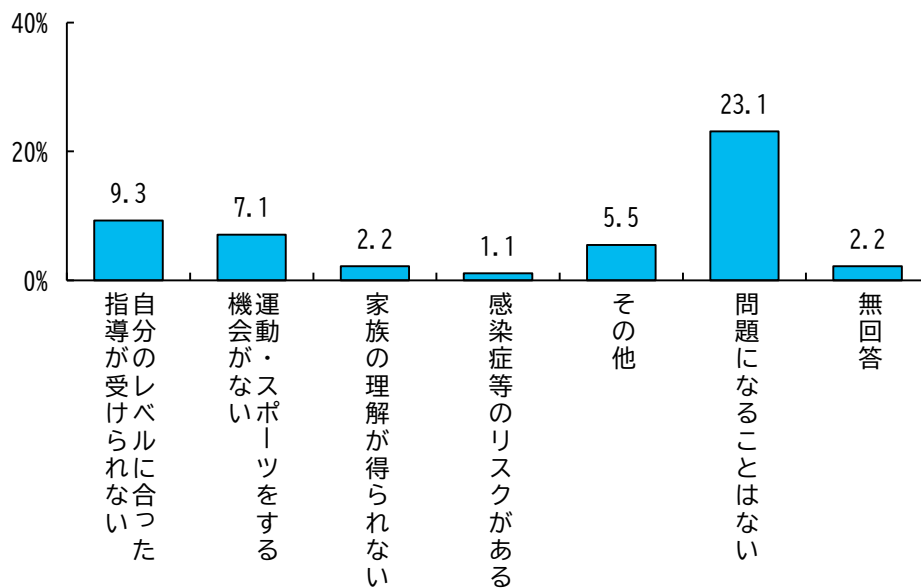
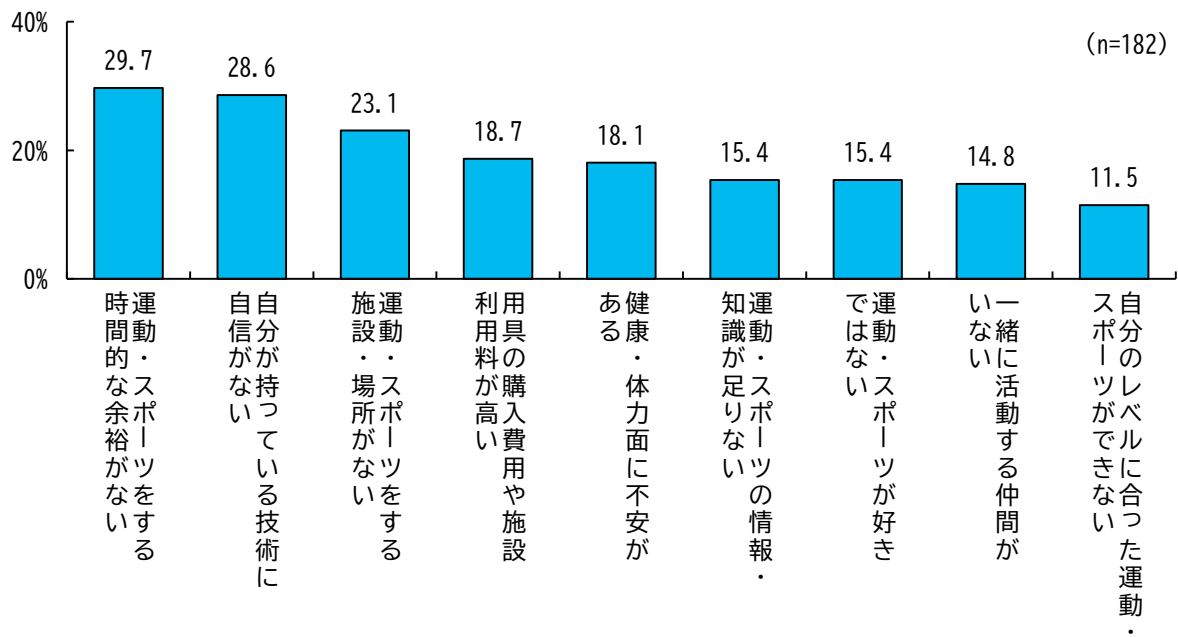
(該当する番号1つに○印をつけてください。)



運動やスポーツをする意向については、「今までもおりにやりたい」が58.2%、「今よりももっとやりたい」が26.4%、「これから始めたい」が6.0%、「やりたくない (やれない)」が7.7%となっています。

◆ あなたが、運動やスポーツを行う時に問題・支障になると考えられることは何ですか。

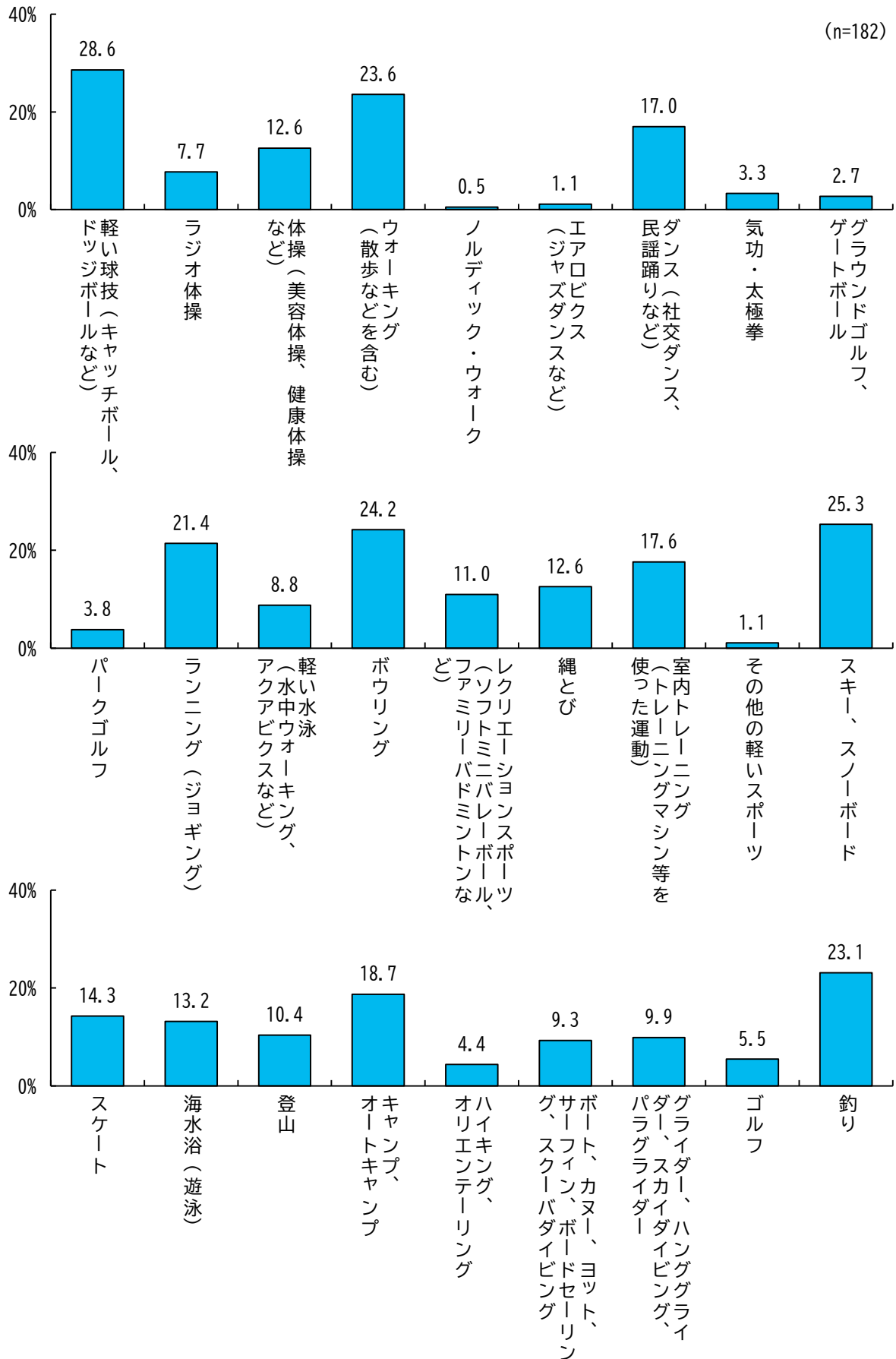
(該当する番号すべてに○印をつけてください。)

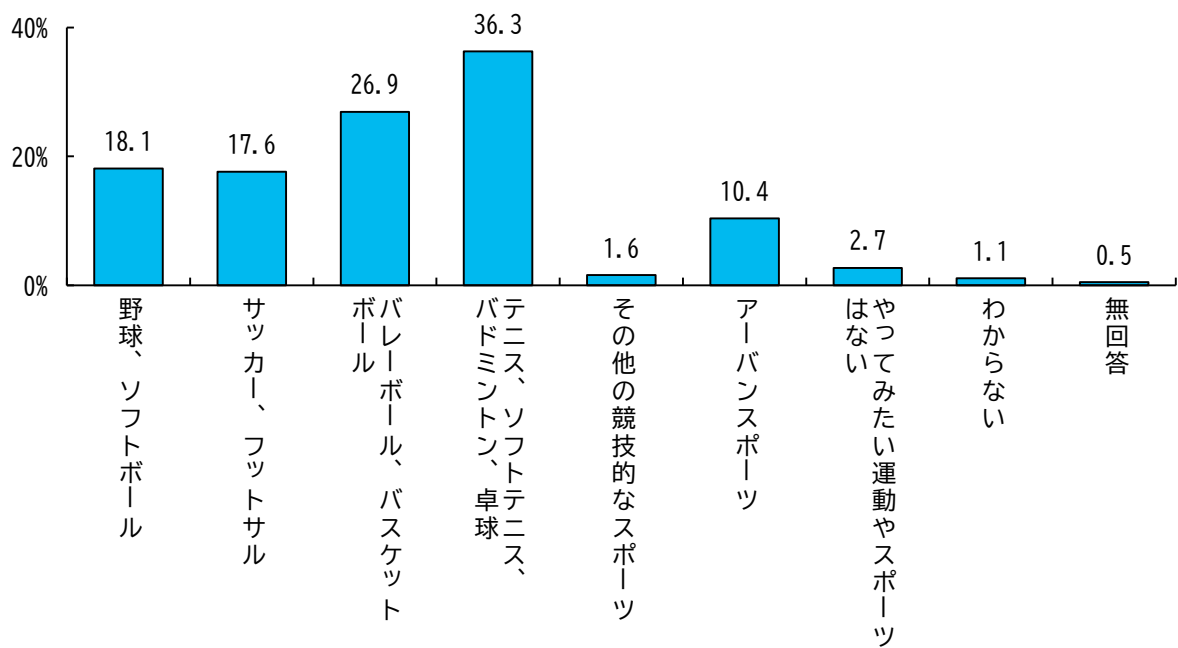
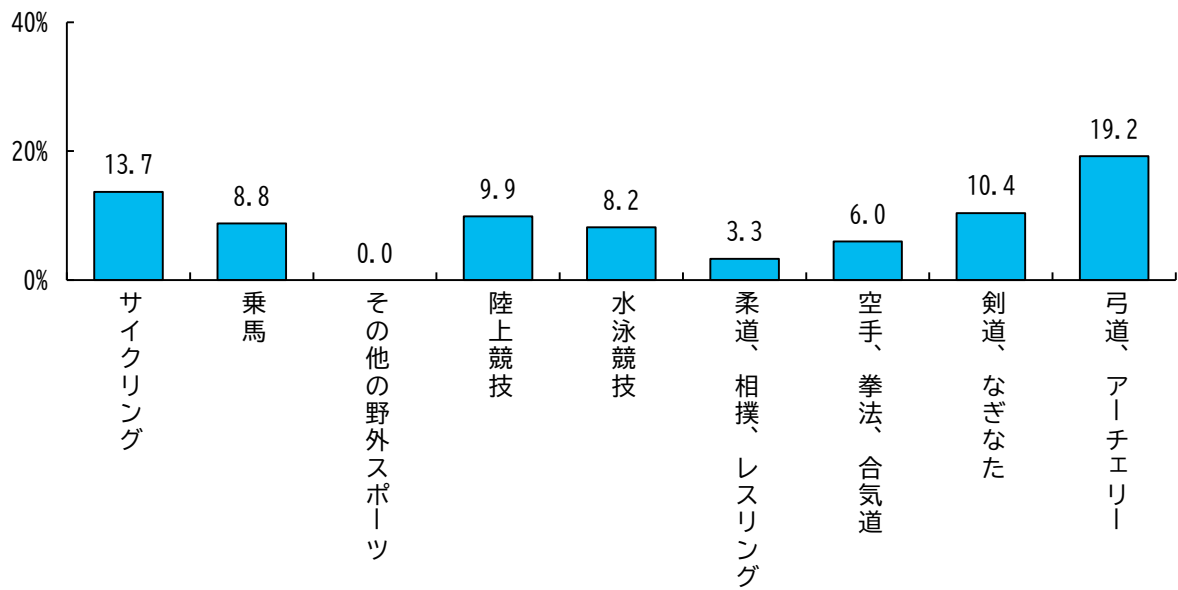


運動やスポーツを行う時に問題・支障になることについては、「運動・スポーツをする時間的な余裕がない」が29.7%と最も多く、次いで「自分が持っている技術に自信がない」が28.6%、「運動・スポーツをする施設・場所がない」が23.1%などとなっています。また、「問題になることはない」が23.1%となっています。

◆ 現在行っているまたは、今後行ってみたいと思う運動やスポーツがありますか。

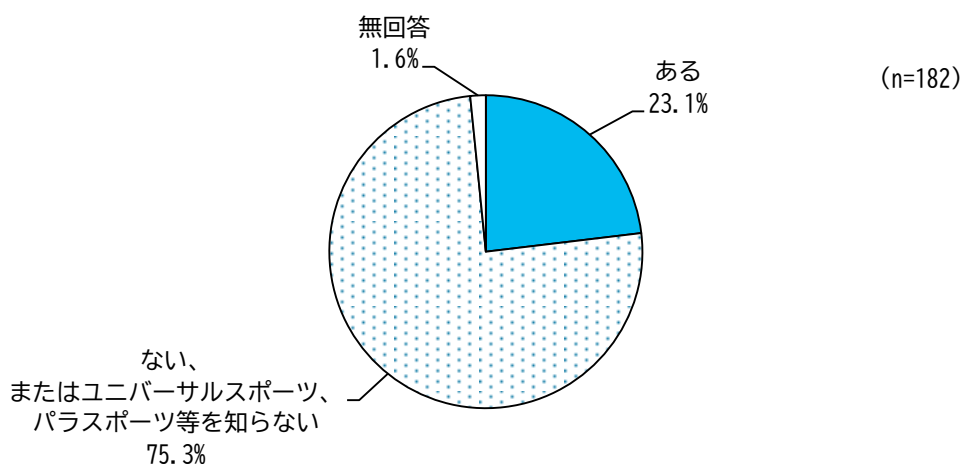
(該当する番号すべてに○印をつけてください。)





行っているまたは行いたい運動やスポーツについては、「テニス、ソフトテニス、バドミントン、卓球」が36.3%と最も多く、次いで「軽い球技（キャッチボール、ドッジボールなど）」が28.6%、「バレーボール、バスケットボール」が26.9%などとなっています。

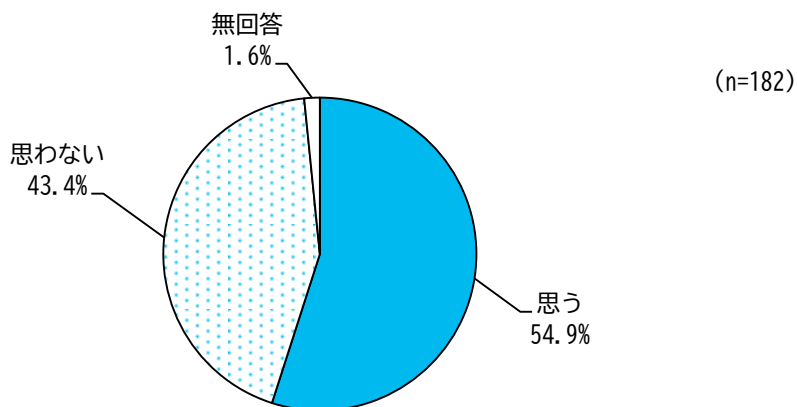
- ◆ 障がいの有無等にかかわらず誰もが一緒に楽しめるスポーツ（ユニバーサルスポーツ、パラスポーツ等）を経験したことがありますか。（該当する番号○印をつけてください。）



ユニバーサルスポーツ、パラスポーツ等の経験については、「ある」が23.1%、「ない、またはユニバーサルスポーツ、パラスポーツ等を知らない」が75.3%となっています。

- ◆ ユニバーサルスポーツ、パラスポーツ等をやってみたいと思いますか。

（該当する番号○印をつけてください。）

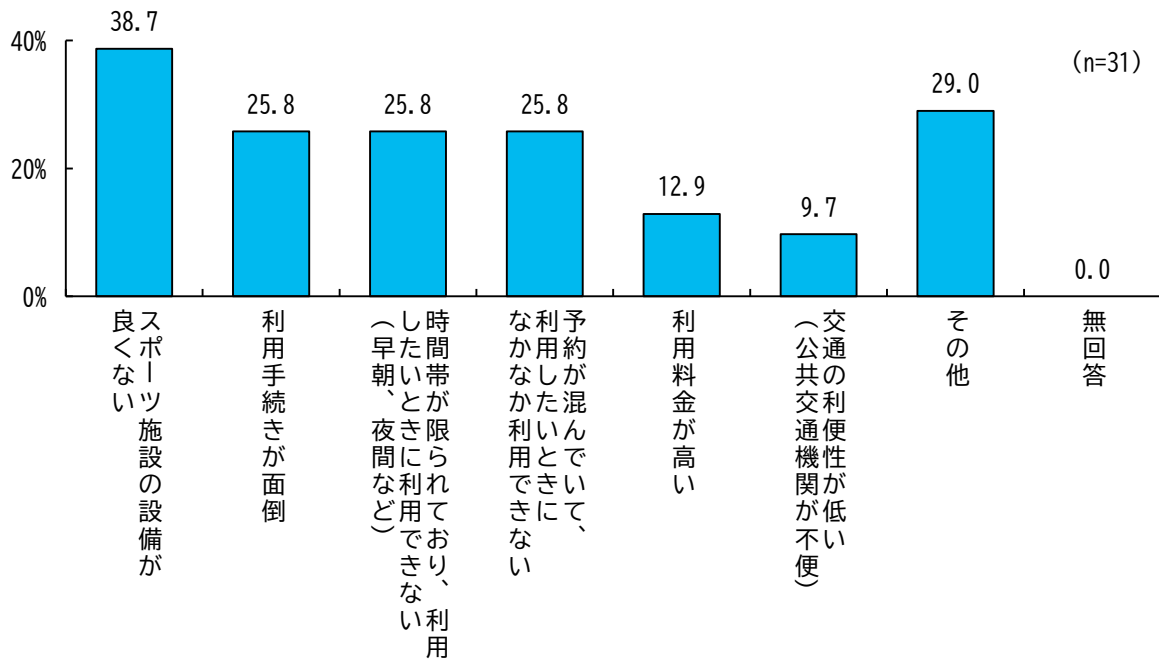


ユニバーサルスポーツ、パラスポーツ等をする意向については、「思う」が54.9%、「思わない」が43.4%となっています。

◆ 利用した公共スポーツ施設に不満を感じたのはどのような点ですか。

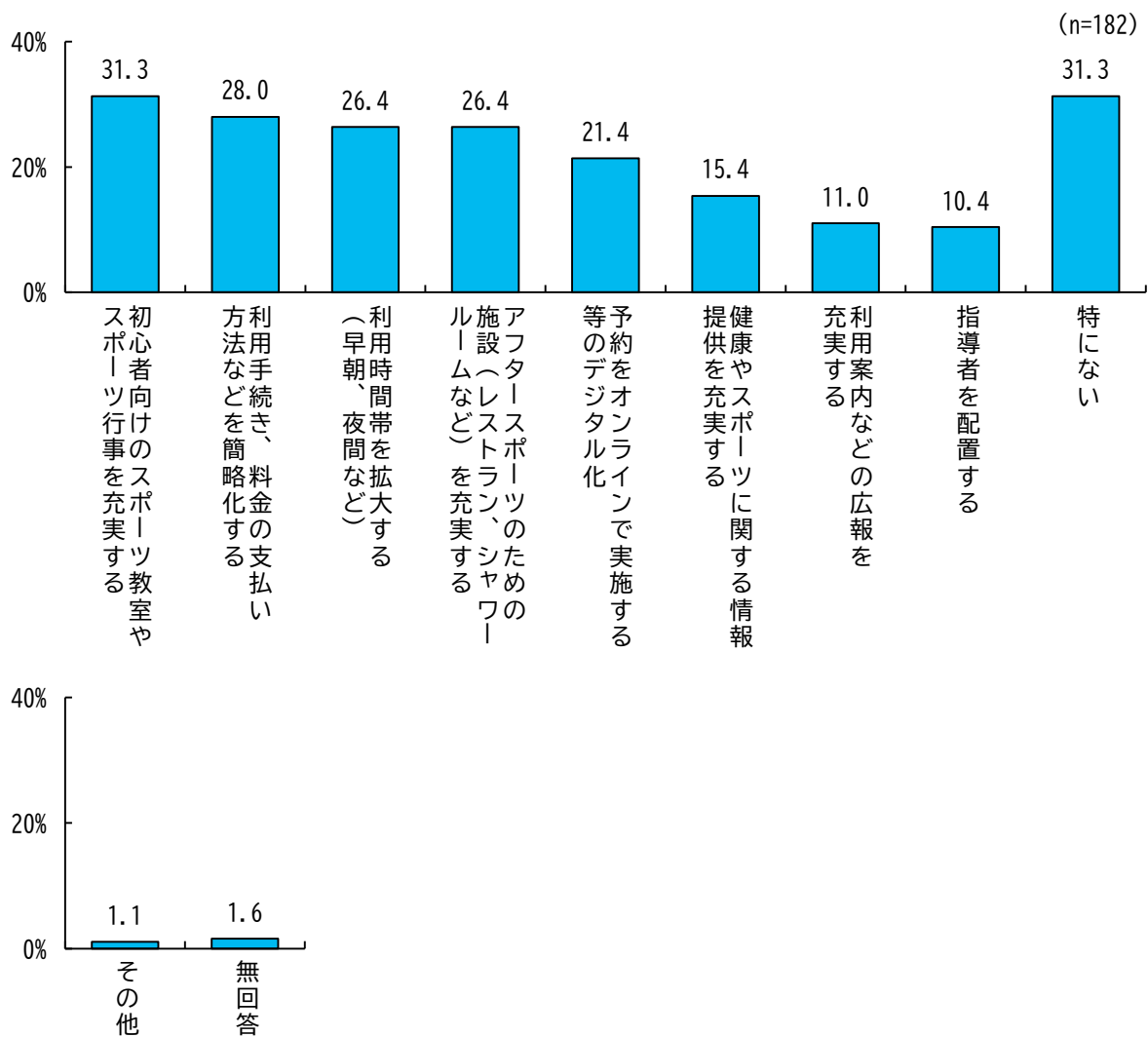
(該当する番号すべてに○印をつけてください。)

※公共スポーツ施設を利用したことがある人のうち、『不満である』と答えた人のみ



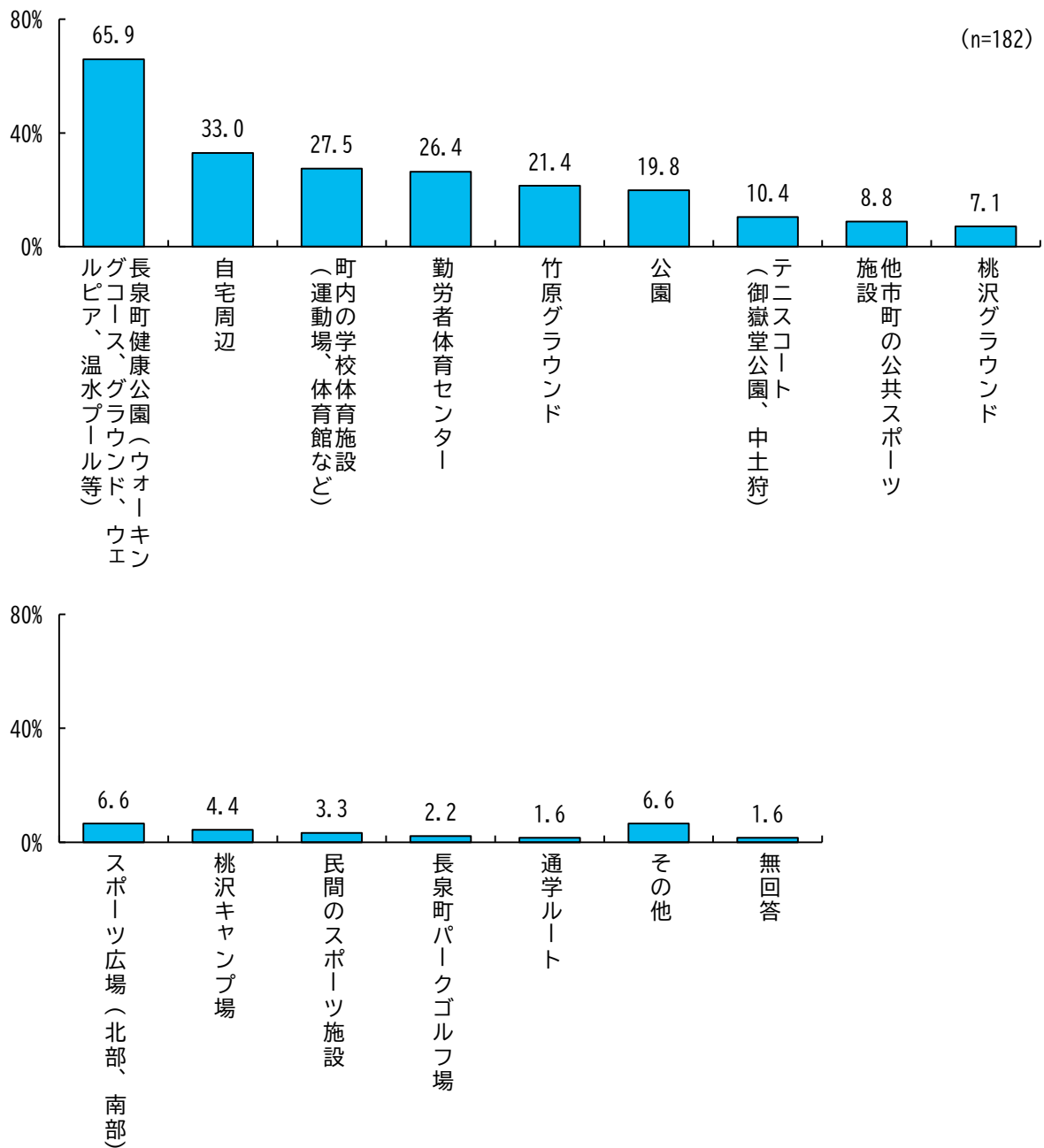
公共スポーツ施設の不満点については、「スポーツ施設の設備が良くない」が38.7%と最も多く、次いで「利用手続きが面倒」と「時間帯が限られており、利用したいときに利用できない(早朝、夜間など)」と「予約が混んでいて、利用したいときになかなか利用できない」が25.8%、「利用料金が高い」が12.9%などとなっています。

- ◆ あなたは、公共スポーツ施設の利便性を高めるための施策として、どのようなことが必要だと思いますか。（該当する番号すべてに○印をつけてください。）



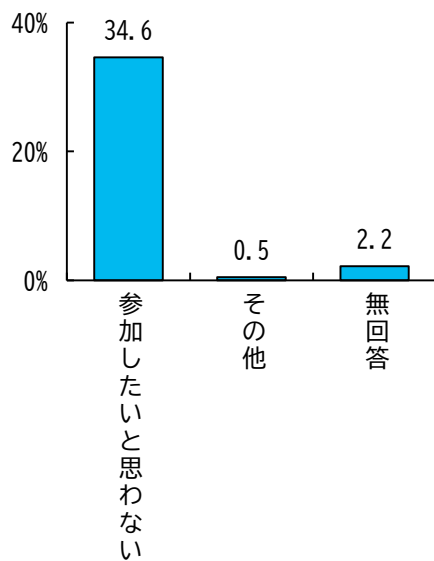
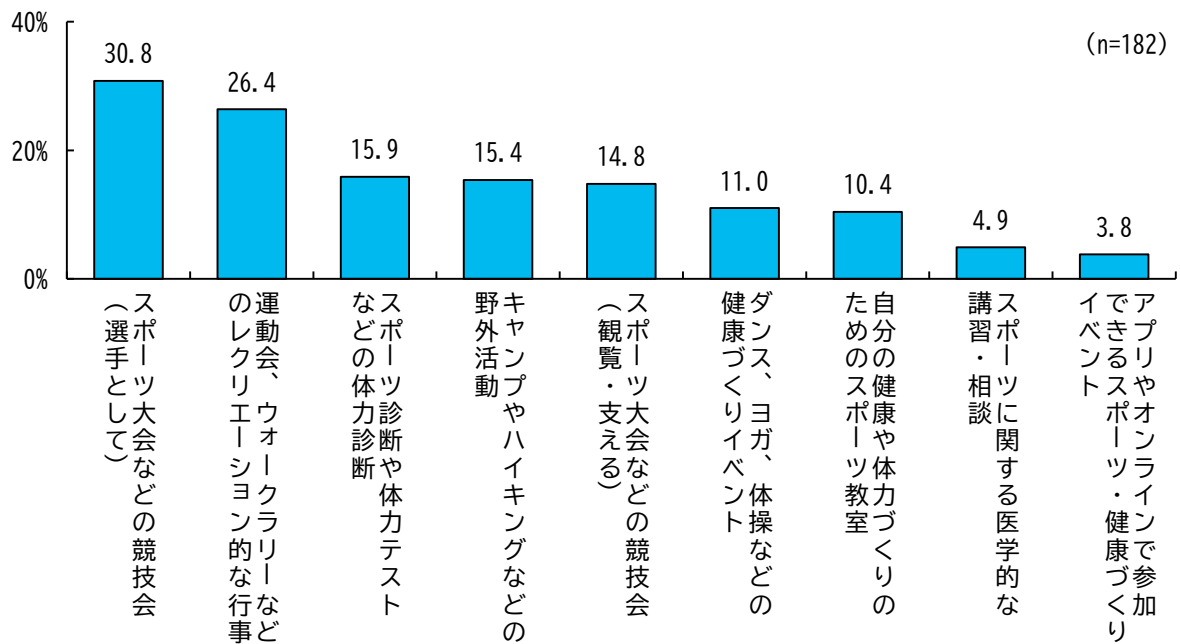
公共スポーツ施設の利便性を高める施策については、「初心者向けのスポーツ教室やスポーツ行事を充実する」が31.3%と最も多く、次いで「利用手続き、料金の支払い方法などを簡略化する」が28.0%、「利用時間帯を拡大する（早朝、夜間など）」と「アフタースポーツのための施設（レストラン、シャワールームなど）を充実する」が26.4%などとなっています。また、「特にない」が31.3%となっています。

- ◆ あなたは、運動やスポーツをどこで行いましたか。また今後、どこで活動したいと思いますか。
 (該当する番号すべてに○印をつけてください。)



運動やスポーツを行う場所や活動場所の希望については、「長泉町健康公園 (ウォーキングコース、グラウンド、ウェルピア、温水プール等)」が65.9%と最も多く、次いで「自宅周辺」が33.0%、「町内の学校体育施設 (運動場、体育館など)」が27.5%などとなっています。

- ◆ あなたは、今後、スポーツ行事・事業が行われる場合、どのような行事・事業に参加したいと思いますか。(該当する番号すべてに○印をつけてください。)



参加したいスポーツ行事・事業については、「スポーツ大会などの競技会（選手として）」が30.8%と最も多く、次いで「運動会、ウォークラリーなどのレクリエーション的な行事」が26.4%、「スポーツ診断や体力テストなどの体力診断」が15.9%などとなっています。また、「参加したいと思わない」が34.6%となっています。

3. 前回計画の検証

目標 1 ライフステージに応じたスポーツの推進

乳幼児から高齢者までライフステージに応じたスポーツの支援を展開してきました。スポーツ活動を行っている地区と行っていない地区があり、スポーツ活動を実施している地域に偏りがあります。また、イベントや教室の参加者が固定されているという課題があります。今後は町全体でスポーツ活動が活性化するように、ライフステージに応じたスポーツの啓発活動の実施や、住民ニーズを把握しながら支援施策を充実させる必要があります。

目標 2 スポーツや健康づくりに楽しみながら参加できる機会の創出

多くの町民がスポーツに参加できるように、様々なスポーツイベントや教室の開催、地域におけるスポーツの活性化を図ってきました。新型コロナウイルス感染症の流行もあり、イベントや教室が実施できなかつたり、参加者が減少しているという課題があります。アフターコロナ・ウィズコロナを踏まえ、感染症対策に留意しながらイベント等への参加者数を増加させていく必要があります。

目標 3 スポーツ関係団体・組織の育成と活動支援

スポーツ関係団体・組織への支援やトップアスリートとの交流等を通じた競技力の向上、総合型スポーツクラブの育成を図ってきました。地域の活動を主導するリーダーの高齢化、後継者の育成不足が課題となっています。また、ながいずみ健康わくわくクラブの新規参加者が少ないという課題もあります。地域のスポーツ関係団体・組織への若年層への参加を促進し、団体・組織を主導するリーダーを育成していく必要があります。

目標 4 スポーツ活動を支える人材の育成と活動支援

町内のスポーツ活動を支える指導者の育成やスポーツボランティアの確保及び活動支援等を行ってきました。地域での住民の自主活動への指導者派遣のニーズは高いものの、十分に対応できていないという課題があります。また、新たな指導者やスポーツボランティアの確保や発掘が十分でない状況にあります。町のスポーツを支える人材確保に向けて、募集やPRを展開していく必要があります。また、単に指導者を派遣するのではなく、地域の活動力を向上させるような取組が重要です。

目標 5 スポーツ施設の整備とスポーツ情報の発信

長泉町健康公園を中心とした住民のスポーツ活動を支える町内のスポーツ施設の整備やスポーツに関する情報発信を行ってきました。施設の老朽化やハイキングコースや登山道の安全確保が難しくなっているという課題があり、施設の整備や維持管理の方法について検討していく必要があります。また、若い世代への情報発信が不十分な状況にあり、町のSNSの登録者数を増加させる等、若い世代に情報が届く工夫を行うことが重要です。

◆ 第3章 施策の内容 ◆

第3章 施策の内容

1. 基本理念

スポーツが暮らしとともにあるまち
～スポーツで人も元気 まちも元気～

2. 施策の体系

目標1 ライフスタイルに応じたスポーツの推進

3 すべての人に
健康と福祉を



1) 乳幼児のスポーツの推進

- (1) 身体を動かす「遊び」の普及
- (2) 仲間づくりの機会の創出
- (3) 遊びの場の整備・提供
- (4) 幼稚園・保育園・こども園における運動遊びの充実

10 人や国の不平等
をなくそう



2) 児童・生徒のスポーツの推進

- (1) 学校における体育活動の充実
- (2) スポーツ少年団の活性化
- (3) 運動部活動の活性化
- (4) 青少年のスポーツ推進機会の提供

3) 成人期のスポーツの推進

- (1) スポーツ活動機会の提供
- (2) 保健活動と連携した運動指導の推進

4) 高齢者のスポーツの推進

- (1) スポーツ活動機会の提供
- (2) 保健活動と連携した運動指導の推進

5) 障がいのある人のスポーツの推進

- (1) スポーツ活動機会の提供
- (2) 関係機関との連携

6) 多様なスポーツの推進

- (1) アーバンスポーツの普及
- (2) ICTを活用したスポーツの推進

目標2 スポーツや健康づくりに参加できる機会の創出

3 すべての人に
健康と福祉を



1) 楽しみながら参加できるスポーツ教室やイベント等の企画・開催

- (1) スポーツ教室等の企画・開催
- (2) 応急手当の学習機会の拡大
- (3) スポーツ・健康づくりイベントの開催
- (4) ラジオ体操の普及・啓発

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



2) 保健・栄養指導と連携した健康運動の活性化

- (1) 地域健康づくり事業の推進
- (2) 健康をテーマとした教室・イベント等の充実
- (3) ウォーキングの普及
- (4) 健康運動の普及

3) 地域・事業所におけるスポーツ活動の活性化

- (1) 身近にスポーツに親しむことができる環境づくり
- (2) 地域・事業所で支える協働による健康づくり

4) スポーツ情報の発信・充実

- (1) 効果的なスポーツ情報の発信
- (2) スポーツ情報内容の充実

目標3 スポーツを支える人づくり

3 すべての人に
健康と福祉を



1) スポーツ指導者等の育成と活動支援

- (1) 優れたスポーツ指導者の育成と確保
- (2) スポーツ推進委員の活動充実
- (3) スポーツの専門家（スポーツトレーナー等）との連携
- (4) スポーツ人材バンクの整備・活用

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



2) スポーツボランティアの育成と活動支援

- (1) スポーツボランティアの育成と確保
- (2) スポーツボランティア派遣制度の創設

目標4 スポーツを支える環境づくり

3 すべての人に
健康と福祉を



1) スポーツ施設の整備と充実

- (1) 既存スポーツ施設の計画的な整備・改善
- (2) 学校体育施設等の整備充実
- (3) 公園やウォーキングコース、ハイキングコース等の紹介・環境整備
- (4) 施設の効率的・効果的な管理運営

11 住み続けられる
まちづくりを



2) スポーツ関係団体活動の活性化

- (1) 「NPO法人長泉町スポーツ協会」の活動支援
- (2) スポーツ活動団体・サークル等の活動支援

17 パートナシップで
目標を達成しよう



目標5 スポーツを通じた地域活性化

3 すべての人に
健康と福祉を



1) 地域資源を活用したスポーツの推進

- (1) 「ながいずみ健康わくわくクラブ」の育成
- (2) 「スポーツツーリズム」等による地域の活性化
- (3) 地域のスポーツチームとの交流の促進

8 働きがいも
経済成長も



2) 競技力の向上

- (1) 選手（トップアスリート）の育成支援
- (2) 全国的・広域的なスポーツ大会等への参加支援・表彰
- (3) トップアスリートとの交流促進

3. 基本目標及び施策の方向

目標1 ライフスタイルに応じたスポーツの推進

誰もが気軽にスポーツを行うためには、ライフステージに応じたスポーツ活動だけではなく、ライフスタイルに応じたスポーツ活動を支援していく必要があります。

乳幼児や子ども、成人、高齢者等、ライフステージごとの課題への対応や実施できるスポーツを支援していきます。また、障がいの有無にかかわらず実施できるスポーツやアーバンスポーツ等の新しいスポーツについても実施できるよう支援していきます。



◆ 目標指数

指標	実績値 (平成28年度)	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和15年度)
週1日以上スポーツ実施者の割合(成人)	57.3%	54.6%	60.0%
自身が「健康」または「どちらかといえば健康」と思う人の割合(成人)	78.0%	75.1%	85.0%

1) 乳幼児のスポーツの推進

(1) 身体を動かす「遊び」の普及

- ◆ 乳幼児の心身の健康や成長発達を推進するために、楽しく遊びながら親子のスキンシップを深められる教室や子どもの成長発達に合った運動能力が習得できる機会の充実等を通じて、身体を動かす「遊び」の積極的な普及を行います。
- ◆ 自宅でできるプログラムの情報提供や、土曜日・日曜日の教室の開催等、誰でも参加しやすい環境を整備します。

【主な事業】

- ◆ 親子のあそび教室の開催
- ◆ 7か月児のあそびの会
- ◆ 7ちゃんあそびたいむ

(2) 仲間づくりの機会の創出

- ◆ 相談しやすい体制の整備等により、地域子育て支援センターや児童館を気軽に利用しやすい場とすることで、子ども同士や親同士の交流促進を図ります。
- ◆ 参加者の意向を把握し、利用が想定されるサービスや施設等の情報提供を行います。

【主な事業】

- ◆ 仲間づくりの推進（赤ちゃんディ）
- ◆ 生後7か月の赤ちゃんがいる親子遊び
- ◆ 子育てコンシェルジュによる子育て交流
- ◆ 産前産後サポート事業（ママのちょうどいいリフレッシュタイム）

(3) 遊びの場の整備・提供

- ◆ 幼稚園や学校のグラウンドの開放や公園・広場を整備することで、子どもが安心して遊ぶことができる場所の整備・提供に努めます。
- ◆ 健康増進課に窓口を設置して学校グラウンドを団体に開放し、より多くの団体の利用を促進します。
- ◆ 「長泉町都市計画マスタープラン」や「長泉町緑の基本計画」等の各種計画に基づき公園や広場等を整備するとともに、適正な維持管理を行います。

【主な事業】

- ◆ 身近な公園・広場等の整備、維持管理
- ◆ 幼稚園の園庭、学校のグラウンドの開放

(4) 幼稚園・保育園・こども園における運動遊びの充実

- ◆ 園児が様々なスポーツと関わる機会をつくり、新たな経験や発見を与える場となるよう、保育活動中での運動遊びを充実させます。
- ◆ 町内高校スポーツ科の生徒が企画する運動教室で交流を行い、園児の体力向上やスポーツへの興味関心の向上を図ります。

【主な事業】

- ◆ 園児と高校生とのスポーツ交流事業（こどもたちの可能性拡大プロジェクト）

2) 児童・生徒のスポーツの推進

(1) 学校における体育活動の充実

- ◆ 児童生徒が運動に前向きに取り組めるように、保健体育の授業を充実させます。
- ◆ 学校にスポーツ推進委員の活動をPRして利用の拡大を図ります。
- ◆ 体カコンテストへの参加を呼びかけるとともに、参加した住民へデータをフィードバックし、住民の健康づくりを支援します。

【主な事業】

- ◆ 保健体育授業や課外活動の充実
- ◆ 体力・運動能力の向上
- ◆ 体カアップコンテストしずおかへの参加促進
- ◆ 外部専門家等による教員支援策の検討
- ◆ スポーツ推進委員派遣制度の活用促進

(2) スポーツ少年団の活性化

- ◆ 子どもたちのニーズに合ったプログラム整備やPR活動等によるスポーツ少年団活動への参加を促進させることで、スポーツ少年団の活性化を図ります。
- ◆ スポーツ少年団活動の活動を広く周知するため、広報への掲載やポスターの掲示等を行います。
- ◆ 団長会議等で指導者講習会等の案内をして積極的な参加を呼びかけます。

【主な事業】

- ◆ スポーツ少年団活動への参加の促進
- ◆ 指導者やサポート人材の発掘・育成
- ◆ スポーツ少年団活動の充実
- ◆ 交流の促進

(3) 運動部活動の活性化

- ◆ 指導教員の指導力・資質の向上や地域スポーツと交流する機会を促進することで、運動部活動を活性化させます。
- ◆ 長泉町のスポーツ団体と連携し、生徒が多様な立場の人と接する機会を充実させます。
- ◆ スポーツリーダー講座を開催し、様々なスポーツに関わる人材の育成に努めます。

【主な事業】

- ◆ スポーツリーダー講座の開催
- ◆ 中学校部活動支援事業の活用促進
- ◆ 部活動と地域スポーツ活動との連携
- ◆ 部活動の地域移行への促進

(4) 青少年のスポーツ推進機会の提供

- ◆ 各種関連機関と連携しながら青少年を対象としたスポーツ教室の充実や野外活動体験の機会を提供することで、青少年がスポーツに触れる機会を提供します。
- ◆ 各学校が外部団体の主催する運動に親しむ機会を積極的に活用できるよう、スポーツ教室等の情報提供を行います。
- ◆ スポーツ教室やスポーツ少年団の新規の立ち上げなどを含め、青少年を対象としたスポーツ機会と内容を充実させるとともに、指導者の育成や質の向上に努めます。

【主な事業】

- ◆ 青少年を対象としたスポーツ教室の充実
- ◆ 野外活動体験等の機会の提供

3) 成人期のスポーツの推進

(1) スポーツ活動機会の提供

- ◆ 誰もが気軽に参加できるスポーツ教室やイベントを充実することで、スポーツを楽しむことができる機会の充実を図ります。
- ◆ 集合型のイベントだけでなく、配信型のイベントも取り入れ、働き盛り世代が参加できるようなイベントを開催します。
- ◆ スポーツ活動にとどまらず、健康づくりの推進や習慣化につなげることができるよう、目的を明確にした体験型のイベントを実施します。

【主な事業】

- ◆ スポーツに関する教室や講習会等の充実
- ◆ スポーツイベント等の充実
- ◆ ウォーキングやニュースポーツの普及・推進

(2) 保健活動と連携した運動指導の推進

- ◆ 保健師や管理栄養士、健康運動指導士等の有資格者の提案や指導を受けられる体制（成人健康相談）を整備することで、住民が主体的に健康づくりに取り組むことができる保健指導と連携した運動を推進します。
- ◆ 無関心期・準備期にアプローチできるよう、比較的簡単に取り組める事業を検討します。
- ◆ 地区ごとに巡回支援を実施し、運動教室や栄養教室、口腔教室が開催できるように体制を整備するとともに、長く活動が維持できるように調整します。
- ◆ 事業所の運動を中心とした健康づくり活動の支援を推進します。

【主な事業】

- ◆ 住民・事業所・団体の健康づくり活動への支援
- ◆ 運動習慣の定着への支援

4) 高齢者のスポーツの推進

(1) スポーツ活動機会の提供

- ◆ 健康やスポーツに関する教室や高齢者スポーツ活動組織への支援を充実することで、高齢者が身近な場所で気軽にスポーツに参加できる機会を提供します。
- ◆ 通いの場のリーダーが課題等の情報を共有してより良い活動につなげていけるよう、リーダー研修会を実施します。

【主な事業】

- ◆ スポーツ、健康・体力づくり教室の企画・開催
- ◆ ウォーキングやニュースポーツの普及・推進
- ◆ 高齢者団体等と連携した健康・体力づくり事業の実施
- ◆ ラジオ体操活動の支援

(2) 保健活動と連携した運動指導の推進

- ◆ 保健師・管理栄養士・健康運動指導士等の専門性の高い指導者との連携や介護予防や健康・体力の保持増進を目的とした運動指導の充実により、保健活動と連携した運動指導を推進します。
- ◆ 参加者を増やせるような通いの場の周知方法を検討するとともに、新規地区の開拓や実施地域の拡大に努め、通いの場を拡充します。

【主な事業】

- ◆ 高齢者向け運動指導の充実
- ◆ 専門性の高い指導者との連携
- ◆ 身近な場所での教室等の開催
- ◆ 転倒予防・フレイル予防・認知症予防を中心とした事業の実施

5) 障がいのある人のスポーツの推進

(1) スポーツ活動機会の提供

- ◆ 障がいのある人が気軽に参加できるスポーツの普及やイベント等を開催することで、障がいのある人もスポーツに参画できる機会を提供します。
- ◆ スポーツイベントやスポーツ大会等について広報誌やホームページ等を用いて周知に努め、参加者の拡充を図ります。
- ◆ 年齢や性別、障がいの有無等にとらわれないニュースポーツの体験会を開催し、普及に取り組みます。

【主な事業】

- ◆ スポーツイベント等の充実
- ◆ ニュースポーツ等の普及
- ◆ 広域的スポーツ大会等への参加支援

(2) 関係機関との連携

- ◆ 障がいのある人がスポーツを楽しめる環境を整備するために、社会福祉協議会などの関係機関や団体との連携を強化します。

【主な事業】

- ◆ 関係機関との連携

6) 多様なスポーツの推進

(1) アーバンスポーツの普及

- ◆ アーバンスポーツについての情報を町民に広く提供し、アーバンスポーツの普及に努めます。
- ◆ 町内でアーバンスポーツが実施できる環境の整備を図ります。

【主な事業】

- ◆ アーバンスポーツについての普及・啓発
- ◆ アーバンスポーツが実施できる機会の提供

(2) ICTを活用したスポーツの推進

- ◆ 身近な所でもスポーツを通じた健康づくり活動が実施できるよう、ICTを活用した健康づくりを支援します。

【主な事業】

- ◆ ICTを活用した健康づくり事業

目標2 スポーツや健康づくりに参加できる機会の創出

スポーツを行うことは心身の健康づくりにつながるため、より多くの人々がスポーツに親しむことができる機会を提供していくことが重要です。

スポーツの楽しさを実感できるイベントの開催や効果的なスポーツを通じた健康づくり活動の推進を図ります。また、地域におけるスポーツ活動を支援するとともに、スポーツに関する情報発信を充実させることで、スポーツに触れる機会を増やしていきます。



◆ 目標指数

指標	実績値 (平成28年度)	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和15年度)
この1年間でスポーツ教室等(注1)に参加した人の延べ人数	21,792人	22,495人 (令和4年度)	22,759人
各種スポーツ教室開催数(注1)	723回	1,033回 (令和4年度)	1,045回
運動やスポーツに関する情報提供が「充分である」とする人の割合(成人)	27.6%	30.7%	40.0%

注1：ながいずみ健康わくわくクラブが実施するスポーツ教室

1) 楽しみながら参加できるスポーツ教室やイベント等の企画・開催

(1) スポーツ教室等の企画・開催

- ◆ 誰もが自主的にスポーツを楽しむことができるよう、住民の要望を捉えた各種スポーツ教室等の企画・開催の充実を図ります。

【主な事業】

- ◆ 各種スポーツ教室等の企画・開催
- ◆ 出前講座「スポーツ宅配便」事業の推進
- ◆ 住民の自主的なスポーツ・運動活動への支援
- ◆ 参加意欲がわくスポーツプログラムの開発

(2) 応急手当の学習機会の拡大

- ◆ A E D操作や心肺蘇生法、熱中症対策等の応急手当の学習機会拡大に努め、安全なスポーツ活動の推進を図ります。
- ◆ スポーツ団体関係者にとどまらず、地域住民へ向けた応急手当普及啓発活動を実施します。

【主な事業】

- ◆ A E D操作等の学習機会の拡大

(3) スポーツ・健康づくりイベントの開催

- ◆ 乳幼児から高齢者に至るまで誰もが楽しく参加できるイベントを開催することで、多世代間のスポーツによる交流を促進するとともに、体力、技術力の向上を支援します。
- ◆ 体験型のイベントが日常生活の健康づくりに影響を与えることができるよう、目的を明確にしたイベントプログラムを検討します。

【主な事業】

- ◆ 各種スポーツ大会やイベントの企画・開催・支援
- ◆ 交流イベントの充実
- ◆ 広域レベルのスポーツ大会の誘致

(4) ラジオ体操の普及・啓発

- ◆ ラジオ体操を健康づくりのために日常的に実施できるよう、ラジオ体操に関する情報収集・提供を行い、地域のラジオ体操活動の自助・共助を支援します。

【主な事業】

- ◆ ラジオ体操・講習会の開催
- ◆ 地域や職場におけるラジオ体操活動組織の支援
- ◆ 日常的実施の支援

2) 保健・栄養指導と連携した健康運動の活性化

(1) 地域健康づくり事業の推進

- ◆ 健康推進員等との協働を通じて、地域ごとの健康づくり活動の自主的な実践を支援します。

【主な事業】

- ◆ 地域ごとの健康づくり活動の支援のための研修会の実施

(2) 健康をテーマとした教室・イベント等の充実

- ◆ ライフステージ及び行動変容に応じた運動と健康をテーマとした教室・イベント等を充実させることで、住民の自主的なスポーツ活動を促進します。
- ◆ 健康・スポーツへの無関心期、準備期へのきっかけづくりを促すために、広報やホームページ、SNS等の様々な媒体を活用した情報発信を検討します。

【主な事業】

- ◆ 住民の健康づくり活動への支援
- ◆ 運動習慣の定着への支援
- ◆ 高齢者向け運動指導の充実
- ◆ インセンティブを活用した健康づくり事業
- ◆ 成人から高齢期に関わる一体的支援
- ◆ 健康講座の実施

(3) ウォーキングの普及

- ◆ ウォーキング、ハイキングに関する情報提供や、講習会等を通じて、誰もが気軽にできる運動としてのウォーキングの普及に努めます。
- ◆ 「都市計画マスタープラン」に基づき、歩いて楽しい道路空間の整備を進め、ウォーキング実施者の増加を促進します。
- ◆ ウォーキングコース、ハイキングコースについてホームページ等において情報提供を行っていくとともに、気軽に楽しめる初級から中級者向けのコースとして利用できるよう、専門家の意見も聞きながら設定・維持・管理を行います。

【主な事業】

- ◆ ウォーキングコースの整備・紹介
- ◆ ハイキングコースの利用・促進
- ◆ ウォーキング教室の開催
- ◆ ウォーキングイベント等の開催

(4) 健康運動の普及

- ◆ 健康運動の普及のために、住民ニーズに応じたプログラムの検討・作成及び効果に応じた評価・改善に努めます。
- ◆ 関係機関と協力しながら、人材発掘や動機づけを行い、地区活動のリーダーの育成を支援します。
- ◆ 無関心期、準備期の人を取り組みやすいコンパクトで興味関心を持つ運動プログラムを検討します。

【主な事業】

- ◆ 運動指導者等の育成・支援
- ◆ 健康運動プログラムの検討
- ◆ 健康運動の展開と評価・改善

3) 地域・事業所におけるスポーツ活動の活性化

(1) 身近にスポーツに親しむことができる環境づくり

- ◆ 地域における健康づくりを担う人材を育成するとともに、スポーツイベントの開催を支援し、スポーツに親しむことができる環境づくりを推進します。

【主な事業】

- ◆ 交流イベントの充実
- ◆ 出前講座「スポーツ宅配便」事業の推進
- ◆ 地域元気わくわく事業の推進

(2) 地域・事業所で支える協働による健康づくり

- ◆ 運動教室等の場として公民館等の有効利用を検討し、地域担当保健師や健康推進員等との連携を強化することで、地域の健康づくり活動を支援します。
- ◆ 事業所の運動を中心とした健康づくり活動を支援します。

【主な事業】

- ◆ 地域ごとの健康づくり活動の支援のための研修会の実施
- ◆ 公民館等の有効活用
- ◆ 事業所の運動を中心とした健康づくり

4) スポーツ情報の発信・充実

(1) 効果的なスポーツ情報の発信

- ◆ 庁内関係各課との連携を図り、スポーツ関連情報を収集します。
- ◆ 広報やホームページ、各種SNSを活用した情報発信を充実させ、スポーツに対する理解の促進を図ります。

【主な事業】

- ◆ スポーツ情報の一元化
- ◆ スポーツ関連情報の提供
- ◆ 長泉町スポーツ協会・指定管理者等による情報発信
- ◆ 情報ネットワーク体制の確立
- ◆ スポーツ・健康関連情報交換の場の設置

(2) スポーツ情報内容の充実

- ◆ 広報ながいずみ等各種媒体を有効活用し、スポーツ教室や大会等の情報提供に努めます。

【主な事業】

- ◆ スポーツ大会・行事・教室等の開催情報の提供
- ◆ スポーツ施設の利用方法や予約状況情報の提供
- ◆ スポーツ活動情報の提供

目標3 スポーツを支える人づくり

スポーツを通じた健康づくり活動を推進していくためには、スポーツを実施する環境を支える人材育成が必要不可欠です。

スポーツの楽しさを伝え、指導するスポーツ指導者の育成や確保、町内のスポーツを支えるスポーツ推進委員等の人材の支援を行います。また、スポーツボランティアの活動を支援することで、町内のスポーツを支える人材を充実させます。



◆ 目標指数

指標	実績値 (平成28年度)	現状値 (令和4年度)	目標値 (令和15年度)
スポーツ人材バンク登録者数	240人	203人	240人

1) スポーツ指導者等の育成と活動支援

(1) 優れたスポーツ指導者の育成と確保

- ◆ 新たな指導者の確保、募集について、広く住民に呼びかけます。
- ◆ スポーツリーダー講座等の開催によりスポーツに関わる人材の育成に努めます。

【主な事業】

- ◆ 指導者の育成・発掘
- ◆ 定期的な指導者講習会の開催
- ◆ 民間指導者との連携・活用
- ◆ 情報交換の場（機会）の提供
- ◆ スポーツ推進への貢献者の表彰

(2) スポーツ推進委員の活動充実

- ◆ 定期的に研修会や講座等を開催するとともに、県等が開催する研修会への参加を検討し、スポーツ推進委員の活動を充実させます。
- ◆ スポーツ推進委員の活動をSNS等を活用して広く周知し、利用の促進を図ります。

【主な事業】

- ◆ 定期的な研修会の開催
- ◆ スポーツ推進委員活動の充実

(3) スポーツの専門家（スポーツトレーナー等）との連携

- ◆ 住民が安全にスポーツ活動を行えるよう、スポーツトレーナー等と連携し、専門的な指導の活用を図ります。

【主な事業】

- ◆ スポーツトレーナー等の活用推進
- ◆ スポーツ医・科学の活用

(4) スポーツ人材バンクの整備・活用

- ◆ 指導者等人材情報の収集・整理を進めるとともに、各講座等への人材の活用機会拡大を図ります。
- ◆ 新たなニーズの把握に努め、ニーズに対応した指導者を活用する体制を整備します。

【主な事業】

- ◆ スポーツ人材バンクの整備
- ◆ スポーツ指導者の活躍プロセスの確立

2) スポーツボランティアの育成と活動支援

(1) スポーツボランティアの育成と確保

- ◆ 長泉町スポーツ協会加盟団体等との連携を強化し、体験講座や講習会等を開催してスポーツボランティアの魅力や重要性の啓発を図ることで、スポーツボランティアの育成と確保に努めます。

【主な事業】

- ◆ スポーツボランティアの確保・育成
- ◆ 長泉町スポーツ協会加盟団体等との連携強化
- ◆ 地域における健康づくりを担う人材の育成

(2) スポーツボランティア派遣制度の創設

- ◆ スポーツやイベントを支えるボランティア人材を確保するとともに、ボランティアの支援によるイベントの運営体制の整備に努めます。

【主な事業】

- ◆ スポーツボランティア派遣制度創設の検討

目標4 スポーツを支える環境づくり

スポーツを行うためには、スポーツを行うことができる環境が重要です。様々なスポーツが実施できるような施設・場所の整備だけではなく、気軽にスポーツに取り組める環境も同時に充実させる必要があります。

町内のスポーツ施設の整備・充実を行うとともに、スポーツ関係団体との連携の強化や支援を行うことで、スポーツを支える環境を充実させます。



◆ 目標指数

指標	実績値 (平成28年度)	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和15年度)
この1年間に公共スポーツ施設等を利用した人の割合(成人)	48.3%	44.6%	50.0%
上記利用者のうち「満足した人」の割合	53.4%	50.3%	55.0%
総合型地域スポーツクラブ会員数	972人	953人 (令和4年度)	964人
スポーツ協会加盟競技団体所属会員数 (スポーツ少年団を除く)	2,406人	2,107人 (令和4年度)	2,132人

1) スポーツ施設の整備と充実

(1) 既存スポーツ施設の計画的な整備・改善

- ◆ 誰もがスポーツを行えるよう、バリアフリーやユニバーサルデザインの考え方を導入し、既存スポーツ施設の利便性の向上を図ります。
- ◆ スポーツ・運動を通して健康づくりに取り組む環境を整備し、親しまれる各種スポーツ施設の管理・運営に努めます。

【主な事業】

- ◆ 既存スポーツ施設の計画的な改善整備の推進
- ◆ 高齢者や障がい者等に配慮した施設の整備

(2) 学校体育施設等の整備充実

- ◆ 授業や部活動、地域スポーツ活動での利用を促進するため、小学校・中学校の体育館やグラウンドの整備・充実を施設の老朽化に合わせて計画的に推進します。

【主な事業】

- ◆ 学校体育施設の整備充実
- ◆ 学校体育施設の計画的な整備の推進

(3) 公園やウォーキングコース、ハイキングコース等の紹介・環境整備

- ◆ 誰もが気軽に身体を動かすことができるよう、公園や広場、野外活動施設等の整備を推進します。
- ◆ ウォーキングコース、ハイキングコースの整備や維持管理の方法を検討し、誰もが安全に健康づくりを楽しめる環境を構築します。

【主な事業】

- ◆ 身近な公園・広場等の整備、維持管理
- ◆ ウォーキングコースの整備
- ◆ ハイキングコースの整備
- ◆ 桃沢キャンプ場の維持・補修
- ◆ ウォーキングコース・ハイキングコースマップ等の作成・配布

(4) 施設の効率的・効果的な管理運営

- ◆ 施設管理者、指定管理者との連絡体制を確立し、施設の効率的・効果的な管理運営を図ります。
- ◆ 施設利用者のマナーの向上を徹底させるよう、団体向け周知を徹底するとともに、個人利用者に対してはホームページや窓口による案内を行います。

【主な事業】

- ◆ 施設の効率的・効果的な管理の促進
- ◆ スポーツ施設の管理運営方法の改善
- ◆ 学校体育施設の効率的な管理運営
- ◆ 利用マナーの向上
- ◆ 民間スポーツ施設との連携

2) スポーツ関係団体活動の活性化

(1) 「NPO法人長泉町スポーツ協会」の活動支援

- ◆ NPO法人長泉町スポーツ協会の自主的・自発的な活動を支援するとともに、専門的な技術や情報を活用できるよう、連携を推進します。
- ◆ NPO法人長泉町スポーツ協会加盟競技団体に対してスポーツリーダー講座への積極的な参加を促し、指導者育成による活動の活性化を促進します。

【主な事業】

- ◆ 長泉町スポーツ協会との連携・協力
- ◆ 長泉町スポーツ協会の持つ専門的な技術や情報の活用
- ◆ 長泉町スポーツ協会加盟団体の活動への支援

(2) スポーツ活動団体・サークル等の活動支援

- ◆ スポーツ活動団体・サークル等を広く住民に周知して参加者数の増加に努めます。
- ◆ 人材の確保・育成に対する支援や、交流機会の創出に努めます。

【主な事業】

- ◆ スポーツ団体・サークルへの参加者の拡大
- ◆ 組織に携わる人材の確保・育成
- ◆ 団体間の交流の促進
- ◆ サークル等の立ち上げに対する支援

目標5 スポーツを通じた地域活性化

スポーツは心身の健康づくりにつながるだけでなく、スポーツを通じた地域活性化も近年着目されています。

地域資源を活用し、スポーツを通じた地域の活性化を図るとともに、スポーツツーリズム等のスポーツの新たな価値を支援していきます。また、トップアスリートとの交流機会の促進等を通じて、町民の競技力向上も図っていきます。



◆ 目標指数

指標	実績値 (平成28年度)	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和15年度)
プロスポーツチームやプロアスリート、中・高等学校運動部活動等と町民の交流件数	-	15件 (見込値)	20件

1) 地域資源を活用したスポーツの推進

(1) 「ながいずみ健康わくわくクラブ」の育成

- ◆ 関係機関と連携しながら「ながいずみ健康わくわくクラブ」の自主的・主体的な運営を支援し、スポーツの機会の提供に努めます。
- ◆ SNS等も活用して「ながいずみ健康わくわくクラブ」を広く住民に周知し、会員数の増加を促進します。
- ◆ 住民のニーズを把握し、新しい種目の開催を検討します。

【主な事業】

- ◆ ながいずみ健康わくわくクラブの周知
- ◆ クラブ運営スタッフの育成
- ◆ 長泉町スポーツ協会加盟団体との連携
- ◆ 運動習慣の定着を狙いとしたスポーツ教室等の開催
- ◆ 多彩なスポーツ教室の開催

(2) 「スポーツツーリズム」等による地域の活性化

- ◆ 必要に応じて周辺市町との連携を図り、スポーツツーリズムやグリーンツーリズム等による地域の活性化策を検討します。
- ◆ スポーツツーリズムをはじめとしたスポーツ産業振興に取り組むための受入体制を整備します。
- ◆ 町内の施設を活用し、スポーツ合宿や企業研修等を誘致していきます。

【主な事業】

- ◆ スポーツツーリズム等による地域の活性化
- ◆ 桃沢野外活動センターを中心としたスポーツ合宿や企業研修等の誘致

(3) 地域のスポーツチームとの交流の促進

- ◆ パートナーシップ協定を結んでいるプロスポーツチームや学校の部活動等と町民が交流できる機会を促進します。

【主な事業】

- ◆ 町内のイベント等におけるプロスポーツチームとの交流
- ◆ 高校の部活動等と、町民との交流

2) 競技力の向上

(1) 選手（トップアスリート）の育成支援

- ◆ 専門的な研修を実施して指導者の資質の向上を図ります。
- ◆ スポーツに親子で参加できる環境づくりや、子どもの成長過程に応じたスポーツの機会の提供に努め、生涯に渡って楽しめるスポーツ競技の普及を図ります。

【主な事業】

- ◆ スポーツ指導者の指導力の向上

(2) 全国的・広域的なスポーツ大会等への参加支援・表彰

- ◆ 住民の全国的・広域的なスポーツ大会等への参加を支援し、全国や広域レベルの大会へ出場する選手への奨励金の支給を行います。

【主な事業】

- ◆ 全国・広域レベルの大会への参加支援
- ◆ チームや選手に対する奨励金の支給

(3) トップアスリートとの交流促進

- ◆ トップアスリートによる教室や講演会等の開催、プロスポーツクラブ等との交流促進を通じて、住民のスポーツレベルの向上を促進します。

【主な事業】

- ◆ トップアスリートによるスポーツ教室や講演会等の開催
- ◆ プロスポーツクラブ等との交流会の促進

◆ 第4章 計画の推進 ◆

第4章 計画の推進

1. 計画を推進する体制の整備

計画の推進にあたっては、各担当課の専門性を活かしながらも、関係課との連携を強化し、課を横断した体制を構築することで、計画を推進していきます。また、町単独では解決できない問題や広域的な対応が必要な問題については、県や近隣市町と連携し、計画を推進します。

2. 計画の進捗状況の点検及び情報公開

計画の点検・評価にあたっては、施策の進捗状況を検証し、改善する仕組み（PDCAサイクル）を確立し、効率的・効果的に計画を推進していきます。また、各種審議会において、進捗の報告を行い、町ホームページ等を通じて住民にも進捗状況を公開します。

3. 数値目標の設定による推進

計画を実効性のあるものとするためには、進捗状況を明確に把握し、実施した施策の成果や達成状況を評価することが重要です。そのため、基本目標ごとに施策の進捗状況を把握するための目標値を設けました。

指標	実績値 (平成28年度)	現状値 (令和5年度)	目標値 (令和15年度)
目標1 ライフスタイルに応じたスポーツの推進			
週1日以上スポーツ実施者の割合(成人)	57.3%	54.6%	60.0%
自身が「健康」または「どちらかといえば健康」と思う人の割合(成人)	78.0%	75.1%	85.0%
目標2 スポーツや健康づくりに参加できる機会の創出			
この1年間でスポーツ教室等(注1)に参加した人の延べ人数	21,792人	22,495人 (令和4年度)	22,759人
各種スポーツ教室開催数(注1)	723回	1,033回 (令和4年度)	1,045回
運動やスポーツに関する情報提供が「充分である」とする人の割合(成人)	27.6%	30.7%	40.0%
目標3 スポーツを支える人づくり			
スポーツ人材バンク登録者数	240人	203人 (令和4年度)	240人
目標4 スポーツを支える環境づくり			
この1年間に公共スポーツ施設等を利用した人の割合(成人)	48.3%	44.6%	50.0%
上記利用者のうち「満足した人」の割合	53.4%	50.3%	55.0%
総合型地域スポーツクラブ会員数	972人	953人 (令和4年度)	964人
スポーツ協会加盟競技団体所属会員数 (スポーツ少年団を除く)	2,406人	2,107人 (令和4年度)	2,132人
目標5 スポーツを通じた地域活性化			
プロスポーツチームやプロアスリート、中・高等学校運動部活動等と町民の交流件数	-	15件 (見込値)	20件

注1：ながいずみ健康わくわくクラブが実施するスポーツ教室

◆ 第5章 参考資料 ◆

第5章 参考資料

1. 計画策定の経緯

◆ 審議会

回	開催日	内容
第1回	令和5年7月26日	策定スケジュールについて
第2回	令和5年10月18日	アンケート調査結果、現行計画の検証結果について
第3回	令和5年12月13日	計画（素案）について、パブリックコメントについて
第4回	令和6年3月8日	パブリックコメントの報告、計画最終案の検討について

◆ 町民意向調査・パブリックコメント

実施期間	内容
令和5年 7月12日～7月31日	町民意向調査の実施 調査対象：長泉町在住の18歳以上の男女2,000人 調査方法：郵送配布・郵送回収 有効回収率：722票（36.1%）
令和5年 9月1日～9月15日	中学生意向調査の実施 調査対象：長泉町の中学生182人 調査方法：施設配布・施設回収 有効回収率：182票（100.0%）
令和6年 1月17日～2月15日	パブリックコメントの実施

2. 委員名簿

氏名	所属団体等	備考
伊藤 篤志	一般公募	
伊藤 覚	スポーツ推進委員	副会長
神山 節子	スポーツ少年団	
小林 浩之	校長会（北中）	
諏訪部 豊	NPO法人長泉町スポーツ協会	会長
田村 寿男	学識経験者	
中尾田 真由美	ネットワークながいずみ	
村松 美沙子	ながいずみ健康わくわくクラブ	

※五十音順・敬称略

3. 用語解説

【あ行】

アーバンスポーツ

広い競技場を必要とせず日々暮らしている都市の中でできる若者の遊びから生まれたスポーツ。第32回オリンピック競技大会（2020／東京）・東京2020パラリンピック競技大会で採用された種目もある。

ICT

Information and Communication Technology（インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジー）の略称で、インターネットなどの通信技術を使ったコミュニケーションのこと。

AED

自動体外式除細動器。突然心肺停止状態に陥った時、心臓に電気ショックを与えて、正常な状態に戻す医療機器のこと。

SNS

ソーシャル・ネット・ワーキング・サービスのこと。インターネット上で社会的ネットワーク（個人と個人のつながり）の構築ができるサービス。

【か行】

管理栄養士

厚生労働大臣の免許を受けて、管理栄養士の名称を用いて、個人の身体の状況、栄養状態等に応じて健康の保持増進のための栄養の指導等を行う者のこと。

グリーンツーリズム

農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動のこと。

健康運動指導士

保健医療関係者と連携しつつ安全で効果的な運動を実施するための運動プログラム作成及び実践指導計画の調整等を行う役割を担う者のこと。厚生労働省所轄の財団法人健康・体力づくり事業財団が養成・資格の認定・登録事業を行っている。

子育てコンシェルジュ

子育て家庭やこれから子どもが生まれる家庭が、円滑に町の子育て支援を利用できるように、情報提供や相談対応を行っている利用者支援事業の専門員。

こどもたちの可能性拡大プロジェクト

知徳高等学校と未就学児のスポーツ交流事業のこと。

【さ行】

スポーツ推進委員

各市町には、スポーツ基本法によって規定された「スポーツ推進委員」が配置されており、各地域におけるスポーツ施策の推進の中心的な役割を担っている。その活動内容については、スポーツに関する各種教室での指導や各種大会等の企画・運営など、幅広く活躍している。

スポーツツーリズム

スポーツイベントへの参加・観戦、スポーツ関係施設の訪問等を目的とした滞在型の余暇活動のこと。

スポーツトレーナー

スポーツ選手が、よりよいコンディションで競技に臨めるように指導・育成し、ケガ等の障害を予防するようアドバイスし、選手をサポートする人のことをいう。

スポーツボランティア

各種のスポーツ活動において、報酬を目的としないで専門能力や時間等を進んで提供し、クラブや団体の運営、指導活動を日常的に支えたり、各種スポーツイベント等の運営を支えたりする人のこと。

総合型地域スポーツクラブ

住民が、身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、(1) 子どもから高齢者まで(多世代)、(2) 様々なスポーツを愛好する人々が(多種目)、(3) 初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる(多志向)、という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブのこと。

【た行】

体カアップコンテストしずおか

学級の友達といろいろな種目の記録に挑戦したり、校内で体カづくりに取り組んだりすることを通じて、仲間と関わりながら運動する楽しさを味わい、体カ向上を図るコンテストで、チャレンジ部門とダンス部門がある。

トップアスリート

アスリートとは、英語で「競技者」という意味で、スポーツ選手のことを指す。その中でも一流と認められる者をトップアスリートと呼ぶ。一般的にはオリンピックや世界選手権出場レベルの者や、各競技の世界ランキング上位者等を指す。

【な行】

ニュースポーツ

競技性を重視せず、子どもから高齢者まで手軽に楽しむことを目的として、新しく考案や紹介されたスポーツの総称で、その数は数百種以上あるといわれている。ファミリーバドミントンやソフトミニバレーボール、ペタンク、グラウンドゴルフ、インディアカ等が挙げられる。

【は行】

バリアフリー

障がい者を含む高齢者等の社会生活弱者が社会生活に参加する上で生活の支障となる物理的な障害や精神的な障壁を取り除くための施策、もしくは具体的に障害を取り除いた状態をいう。道や床の段差をなくしたり、階段のかわりに緩やかな坂道を作ったり、電卓や電話のボタン等に触ればわかる印をつけたりするのがその例。

フレイル

健康な状態と要介護状態の中間の段階のこと。

保健師

厚生労働大臣の免許を受けて、保健師の名称を用いて、地区活動や健康教育・保健指導等を通じて疾病の予防や健康増進等の公衆衛生活動を行う地域看護の専門家のこと。

【や行】

ユニバーサルデザイン

年齢や性別、身体的能力、国籍や文化等の人々の様々な特性や違いを超えて、最初からすべての人が利用しやすく、そして、すべての人に配慮したまちづくりやものづくり、仕組みづくりを行うという考え方。

【ら行】

ライフステージ

人間の一生における幼少期・青春期・青年期・壮年期・高齢期等のそれぞれの時期（段階）のこと。

第3次

長泉町 スポーツ推進計画



令和6年3月

発行:静岡県 長泉町
編集:長泉町健康増進課

〒411-0933 静岡県駿東郡長泉町納米里549
(TEL) 055-989-5575